

令和5年度 浦添市の教育

第23回浦添市小中学校美術作品展 市長賞受賞作品



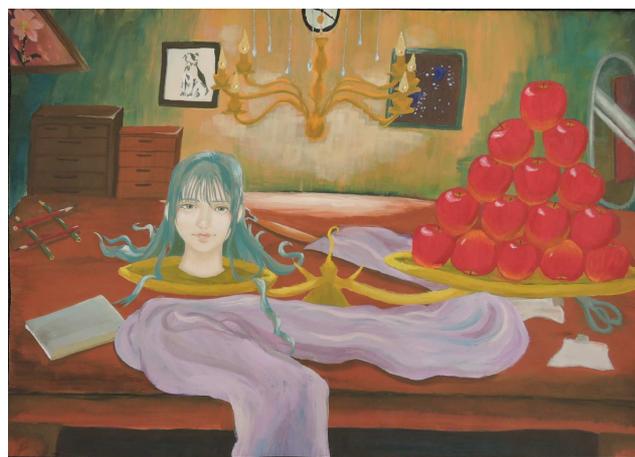
当山小学校1年生
「カメレオンとぼく」



浦城小学校2年生
「おじいちゃんのぼうけん」



大平特別支援学校中学1年生
「コラグラフ版画」



港川中学校2年生
「誰の心の中にでもあるような奇妙な世界」

浦添市教育委員会



市章

『無限に進展する平和郷』浦添市を象徴。
無限に進展する意はウの字の出部で表現、
平和はウラソエの4文字を円形に図案化
して表現した。

浦添の語源

浦添の地名は、ウラオソイという言葉が語源。
津々浦々をおそう、つまり諸国を支配すると
いう意味で、これが転化してウラシイとなり、
浦添の文字があてられた。

てだこの語源

「てだこ」は、太陽の子という意味。
琉球第二の王統として栄えた英祖の敬称でも
あった。伊祖城主・恵祖の妻は日輪がふと
ころに入る夢を見、間もなく懐妊して英祖が
生まれ、その神号を恵祖のてだここといった。

目 次

発刊にあたって

1. 浦添市の概要	1
2. 基本方針	
教育目標・教育振興基本計画の概要	3
3. 組 織	
行政機構図・事務分掌・職員配置表	6
4. 市立学校概要	
学校別施設状況・児童生徒(学級)数・教員及び職員数	10
5. 教育財政	
一般会計歳出予算額、地方教育費調査、育英会	16
6. 社会教育の推進	
社会教育	21
浦添市立中央公民館	23
浦添市立図書館	27
7. スポーツ・芸術の振興	
学校体育施設開放事業	33
浦添市美術館	35
8. 文化財の保護・継承と活用	38
9. 就学前・学校教育の充実	
学校教育指導指針施策体系	42
浦添市の特徴	44
浦添市立教育研究所	47
10. 学校給食	51
11. 青少年健全育成	
青少年健全育成、こども育成	53
資 料	
浦添市教育振興基本計画	(1)
教育委員会の沿革	(6)
歴代教育委員・教育長	(11)
教育委員会会議(議案一覧)	(12)
附属機関等委員名簿	(15)
教育機関等一覧	(19)
刊行物一覧	(20)
浦添市管内図	(21)

発刊にあたって

「人生100年時代」、ビックデータや人工知能等による技術革新・デジタル化、少子高齢化やSDGsへの取り組みなど社会が大きく変化する中で、教育行政に求められる社会的ニーズに的確に答えていくためには、新しい時代の目指すべき教育の姿を踏まえた諸施策の推進が急務であります。

教育委員会では、本市の目標「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」を基調に、施策の5本柱の一つである「世界にはばたく多文化交流都市～生きる力を育み、誇りと愛着のもてるまち～」の推進のため、各部門で行う事業について基本的な視点を整理し、かつ新規及び継続事業を明確にしたうえで、様々な教育施策に取り組んでまいります。

学校教育においては、子どもたちが、これからの社会をたくましく生き抜くことができるよう、基礎的な知識・技能を身につけ、豊かな人間性や健康な体を育むことのできる教育の充実を図ります。

青少年健全育成においては、青少年が心身共に健やかに成長できるよう、個々の状況に寄り添う支援体制の充実を図り、地域と共に学校以外での活動場所の充実・確保に努め、利用を促進します。

社会教育においては、市民の学びに対する多様なニーズを踏まえた、だれもが生きがいを感じて、学習ができるよう、学習内容及び推進体制の充実を図ります。また、学習の成果がまちづくりや仲間づくりにつながる社会教育の充実を図ります。

芸術においては、市民ニーズに応じた浦添市美術館や他の施設の機能の充実、利用促進を行うなど、芸術に親しむ機会の創出や場の充実に努めます。

文化財においては、国指定史跡浦添城跡をはじめ、市内に所在する文化財の保護・継承と整備・活用に努め、歴史と文化を日常的に感じることができるまちづくりを進めます。

この冊子は、各教育施策における基本的な視点や重点施策を示した浦添市教育振興基本計画をはじめ毎年の本市教育委員会の施策等を紹介し、市民の皆様や関係各位の利用に供することを目的に編纂いたしました。つきましては、市民ならびに関係各位がご活用いただき、本市の教育についてご理解を深められるとともに、ご意見やご助言等を賜ることができれば幸甚に存じます。

令和5年9月

浦添市教育委員会

教育長 銘 莉 健

1 浦添市の概要

浦添市は沖縄本島の中部に位置し、東シナ海に面する西海岸沿いにおいて、東は西原町、南に那覇市、北東に宜野湾市に隣接しており、市域は、東西 8.4 km、南北 4.6 kmである。

地勢は、市東部に沖縄本島軸と並行する丘陵地が広がり、その丘陵地から西側はなだらかな傾斜をなしている。また、北部の北西-南東にかけて断層崖が走る。河川は、東部丘陵地を上流として西側へ4本の河川（安謝川、小湾川、シリン川、牧港川）が流れている。地質は、新第三紀砂岩と泥岩を基盤として、その上に琉球石灰岩が覆い、土壌はそれらの風化土であるジャーガルと島尻マージが広く分布している。気候は、亜熱帯性に属し、高温多湿である。

浦添はかつて、西暦1187年から1406年までの220年の間、舜天王統3代73年間、英祖王統5代90年間、察度王統2代57年間、琉球国中山の王都として繁栄していたという。その頃は、海外との交易、税制度、中国への留学など政治、経済をはじめ、学問・芸術・文化が浦添城を中心として華開いていたようである。

尚巴志三山統一後、王都は首里に移り、浦添は一間切となった。1897年に間切番所から間切役場に改められ、1908年に村制施行がなされ、引き続き純農村として発展を遂げた。

しかしながら、今次大戦においては沖縄戦の天王山ともいべき決死の攻防戦が前田高地（浦添城跡）を中心に展開され、家屋をはじめ一木一草に至るまで焼き尽くされた。

戦後は、方々に離散していた村民の受け入れ作業から始められ、1946年4月、村役場が再開し、戦災復旧活動とともに農村を指向した再建活動が行われた。こうした中で、1950年米軍の第2兵站部隊が移駐してきたことに伴い村勢は変わり、県都那覇市に隣接しているという地の利も加わり、人口が急増し、昭和45年7月、人口4万人余を有し市に昇格した。その後も人口の増加は続き、県下第4番目の人口を擁する市として、現在に至っている。（資料：人口統計 総務省統計局）

令和3年3月には多くの市民の参画の下に、第5次浦添市基本構想が策定された。現在、令和3年度から令和12年度までの10年間を目標年度とする第5次総合計画が策定されており、時代に即したまちづくりに取り組んでいる。

浦添市の概況

（令和5年4月末現在）

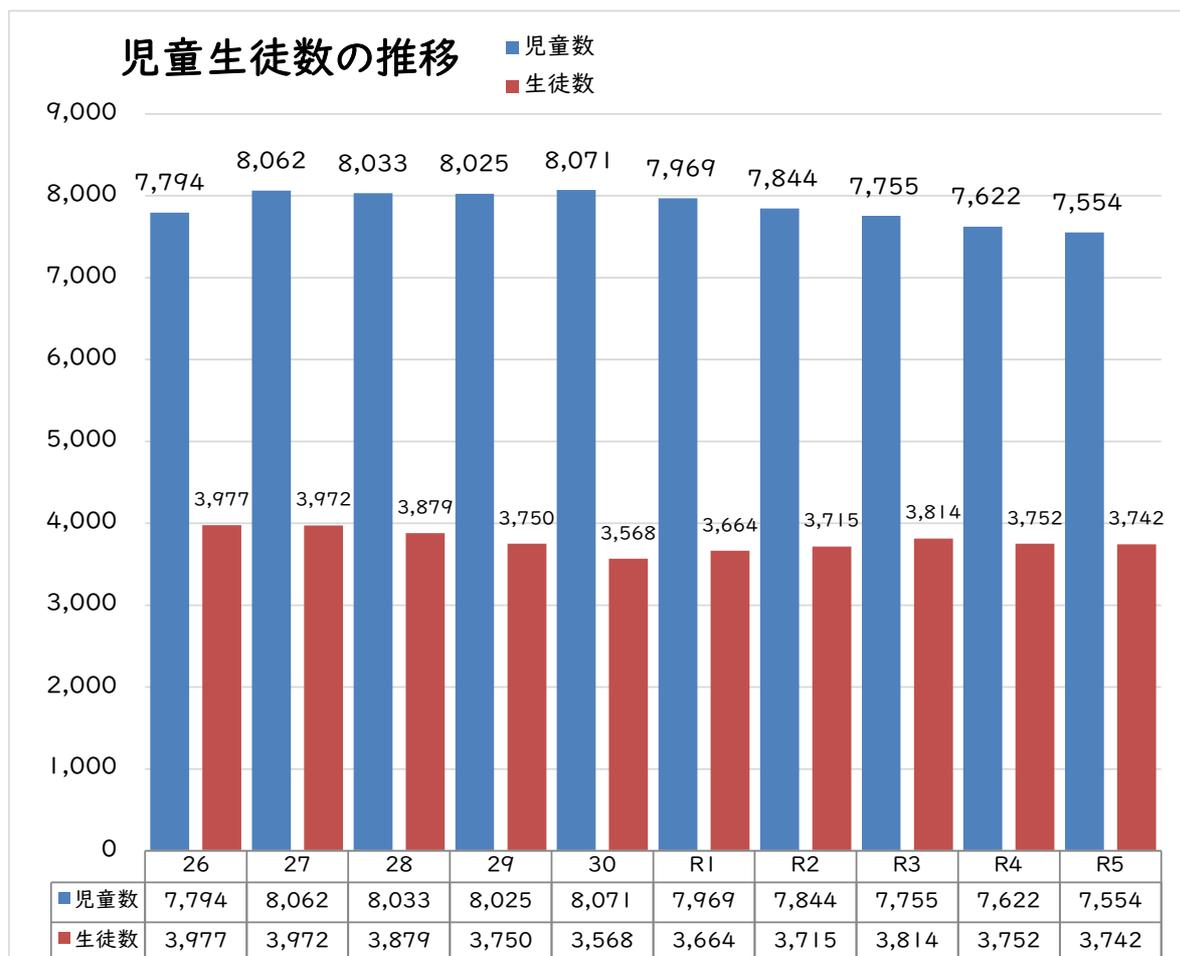
人口	115,091人
世帯数	52,926世帯
面積	19.44 km ²
密度	5,920人/km ²

就業状態等基本調査

	構成人数	構成割合
第1次産業	172人	0.4%
第2次産業	5,781人	12.9%
第3次産業	36,730人	81.7%
その他	2,264人	5.0%
計	44,947人	100.0%

「国勢調査（総務省）2020年」より

市の人口と児童生徒数の推移



令和5年5月1日現在

単位(人)

年度	人口	児童数	生徒数	児童生徒数 合計	人口に占める児童生徒の 割合(%)
26	113,777	7,794	3,977	11,771	10.35%
27	113,942	8,062	3,972	12,034	10.56%
28	113,739	8,033	3,879	11,912	10.47%
29	113,913	8,025	3,750	11,775	10.34%
30	113,890	8,071	3,568	11,639	10.22%
R1	114,471	7,969	3,664	11,633	10.16%
R2	115,223	7,844	3,715	11,559	10.03%
R3	115,660	7,755	3,814	11,569	10.00%
R4	115,411	7,622	3,752	11,374	9.86%
R5	115,091	7,554	3,742	11,296	9.81%

注) 児童生徒数は公立の数

資料: 指導部学校教育課

2 基本方針

浦添市の教育目標

昭和62年6月5日制定

平成14年7月19日全部改正

浦添市教育委員会は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土「てだこの都市・浦添」に誇りをもち、人間性豊かで国際性に富み21世紀を拓く人材の育成を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

基礎基本を身につけ、自ら学び、心豊かでたくましく、個性的で創造性あふれる幼児児童生徒を育成する。

浦添市民憲章の精神に基づき、郷土を愛し、創造性・国際性に富み、人間性豊かな市民を育成する。

市民の連帯感を育み、家庭・学校・地域社会・行政の相互連携のもとに、まちづくり生涯学習社会を形成する。

教育長及び教育委員



教育長
銘 苺 健



委員
手登根 雄次



委員
下 地 イツ子



委員
宮 城 靖



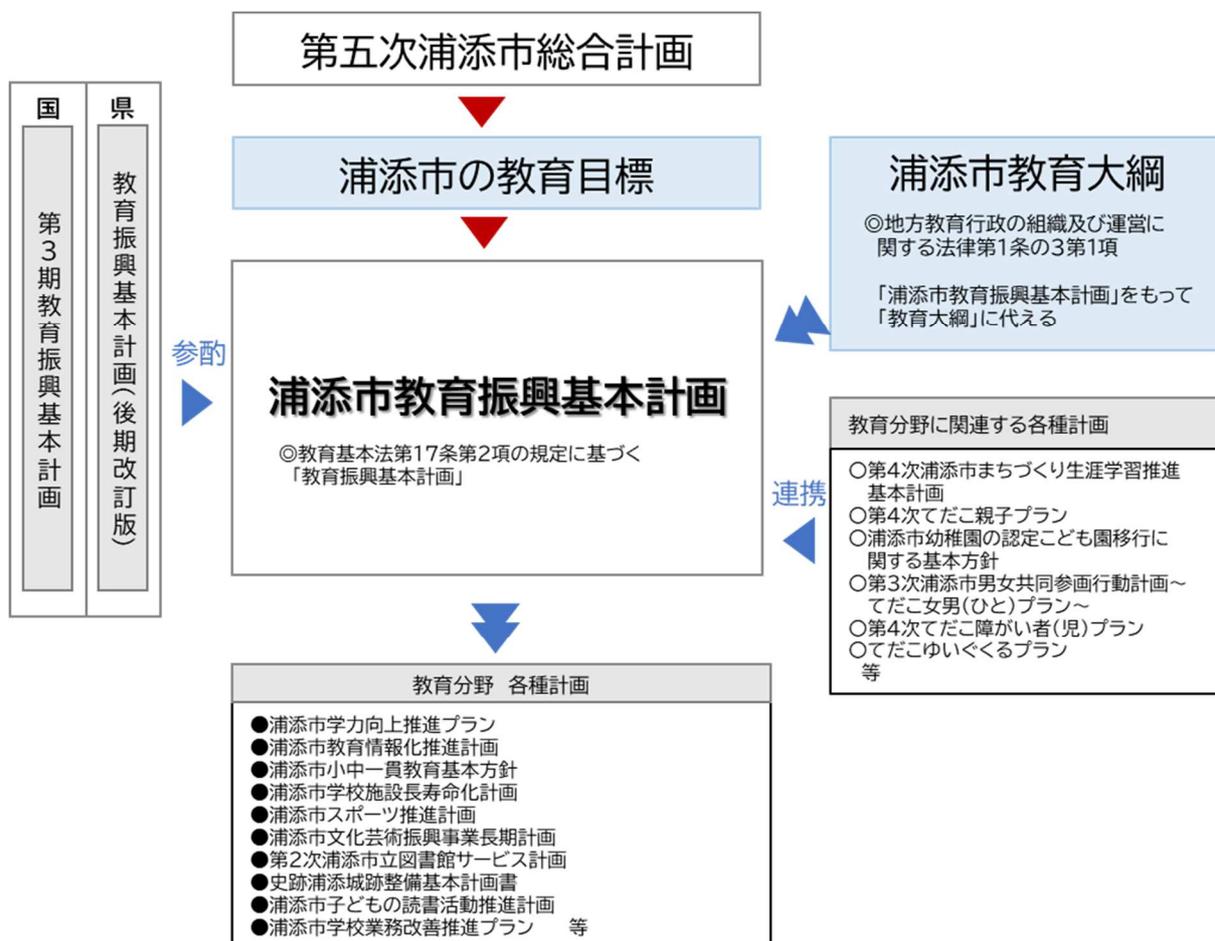
委員
東 健 策

役 職 名	氏 名	任 期
教 育 長	銘 苺 健	令和5年6月7日 ~ 令和8年6月6日
委 員	下 地 イツ子	令和4年10月1日 ~ 令和8年9月30日
教育長職務代理者	手登根 雄次	令和2年10月1日 ~ 令和6年9月30日
委 員	宮 城 靖	令和5年4月1日 ~ 令和9年3月31日
委 員	東 健 策	令和5年7月21日 ~ 令和7年4月19日

浦添市教育振興基本計画の概要

浦添市教育委員会では、これまでの教育施策と現状と課題、市民のニーズ等を踏まえ、中長期的な視点から「浦添市教育振興基本計画」を策定しております。

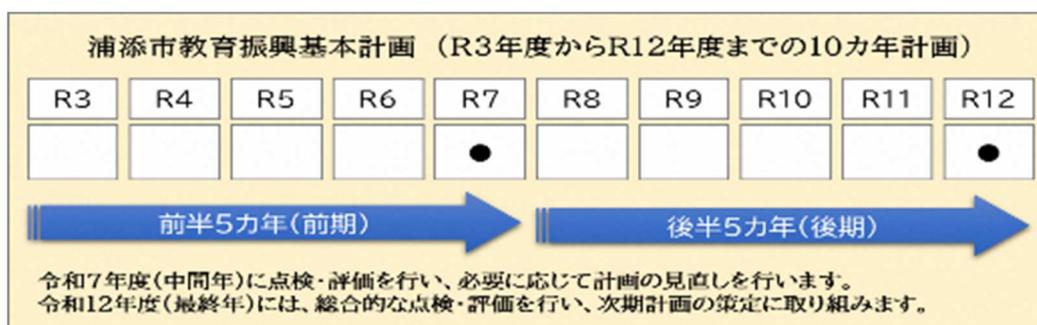
【本計画と他の計画等との相関図】



本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、国の「第3期教育振興基本計画」、「沖縄県教育振興基本計画」を参酌し、本市の実情を踏まえた教育振興基本計画です。

「浦添市教育大綱」は、その目指す方針が本計画の趣旨と合致することから、総合教育会議を経て本計画をもって教育大綱に代えております。

本計画の期間は、令和3年度を初年度として、令和12年度までの10年間です。



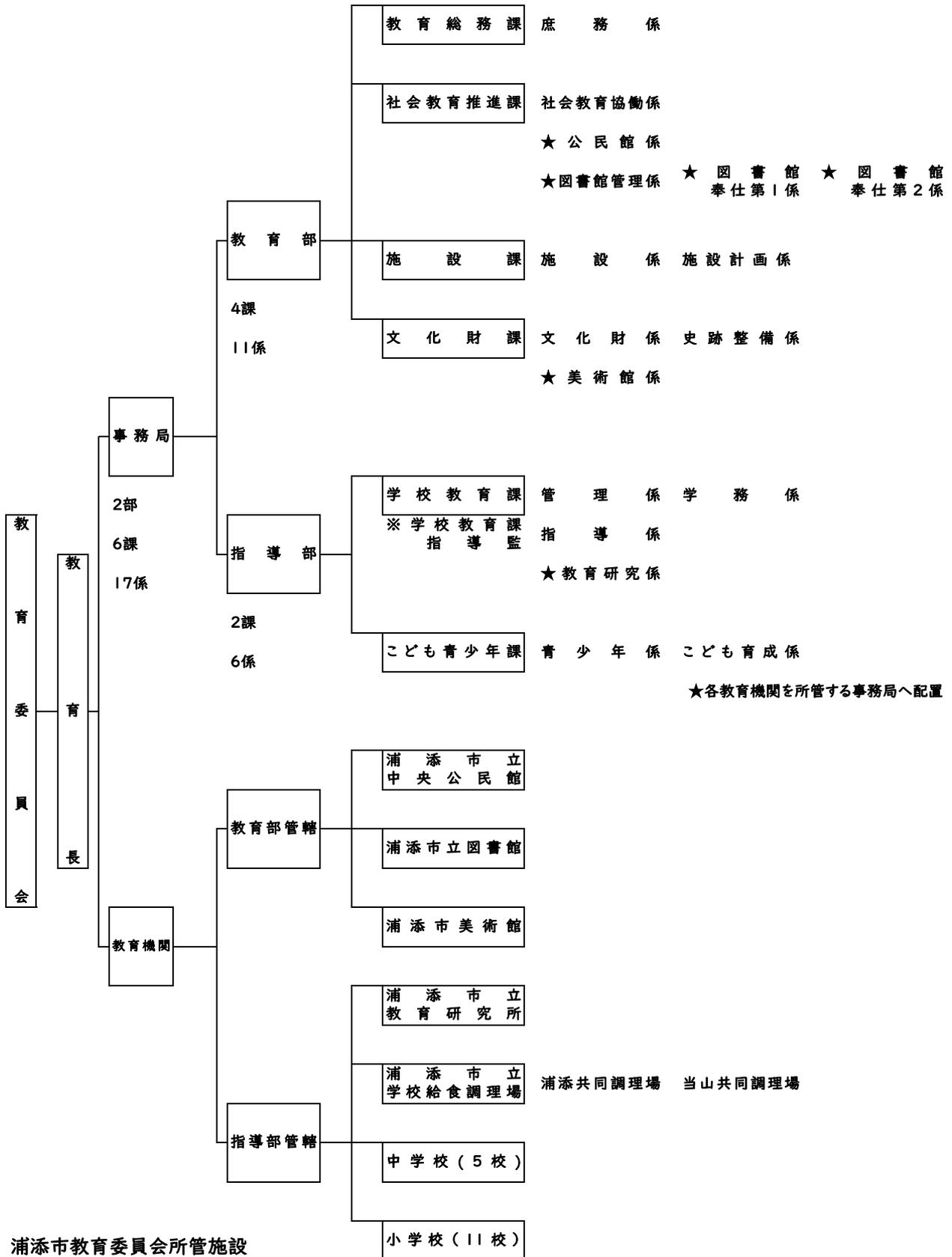
【施策体系図】

骨子		施策	
1	一人ひとりの個性を伸ばす 就学前教育・保育の充実	1	発達や学びの連続性を踏まえた就学前教育・保育の充実
		2	教育・保育環境の充実
		3	特別な支援を必要とする子どもの支援
2	生きる力をはぐくむ 学校教育等の充実	4	確かな学力の育成
		5	豊かな心の育成と人間性の尊重
		6	健やかな体の育成と体力の保持増進
		7	時代に即した人材の育成
		8	地域資源等を活かした教育の推進
		9	就学前教育・小学校・中学校の連携の充実
		10	特別な支援を必要とする子どもの支援
3	すべての幼児児童生徒が等しく、教育を受けるための支援	11	子育て支援・放課後の居場所づくりの充実
		12	課題を抱えた子どもの支援
		13	安心して園・学校に通い、学べる環境づくりの推進
4	就学前教育・学校教育現場における 人材育成・働き方改革等の推進	14	保育者・教職員等の人材育成に向けた取り組みの推進
		15	働き方改革の推進
5	社会教育等の充実と生涯学習社会 の実現	16	多様な価値観に対応した社会教育等の推進
		17	生涯スポーツ活動の推進
		18	地域で見守る青少年の健全育成
		19	国際・平和の推進
6	学校教育・社会教育施設等の運営・ 維持管理の推進	20	学校施設等の運営・維持管理の推進
		21	社会教育施設等の運営・維持管理の推進
7	歴史と文化の薫るまちづくり	22	文化財の保護・継承と活用
		23	文化芸術活動の推進
8	地域に開かれた学校づくり (教育協働)の推進	24	地域に開かれた、信頼される園・学校づくりの推進
		25	家庭、学校、地域社会、行政の相互連携の強化

3 組織

行政機構図

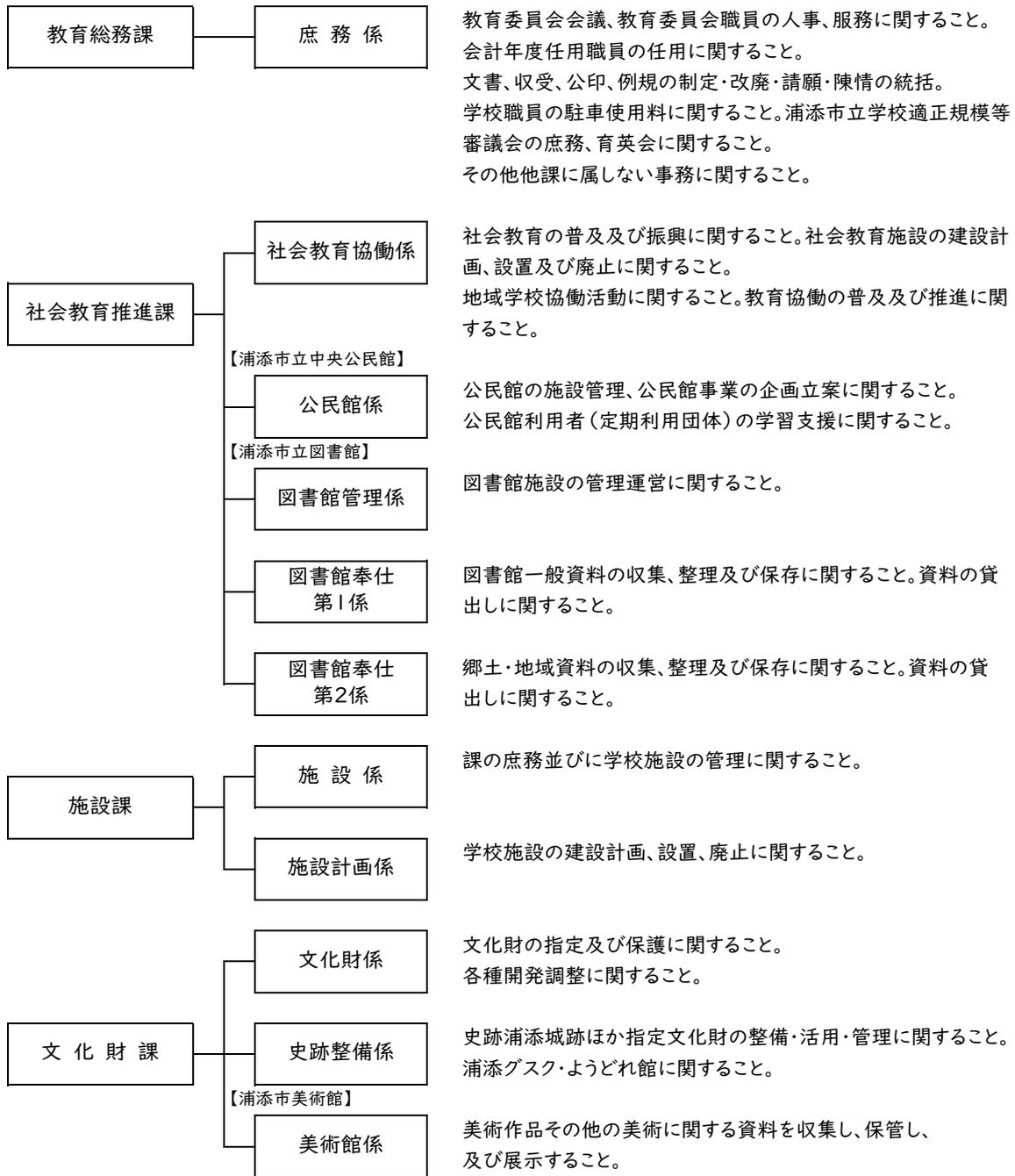
令和5年4月1日現在



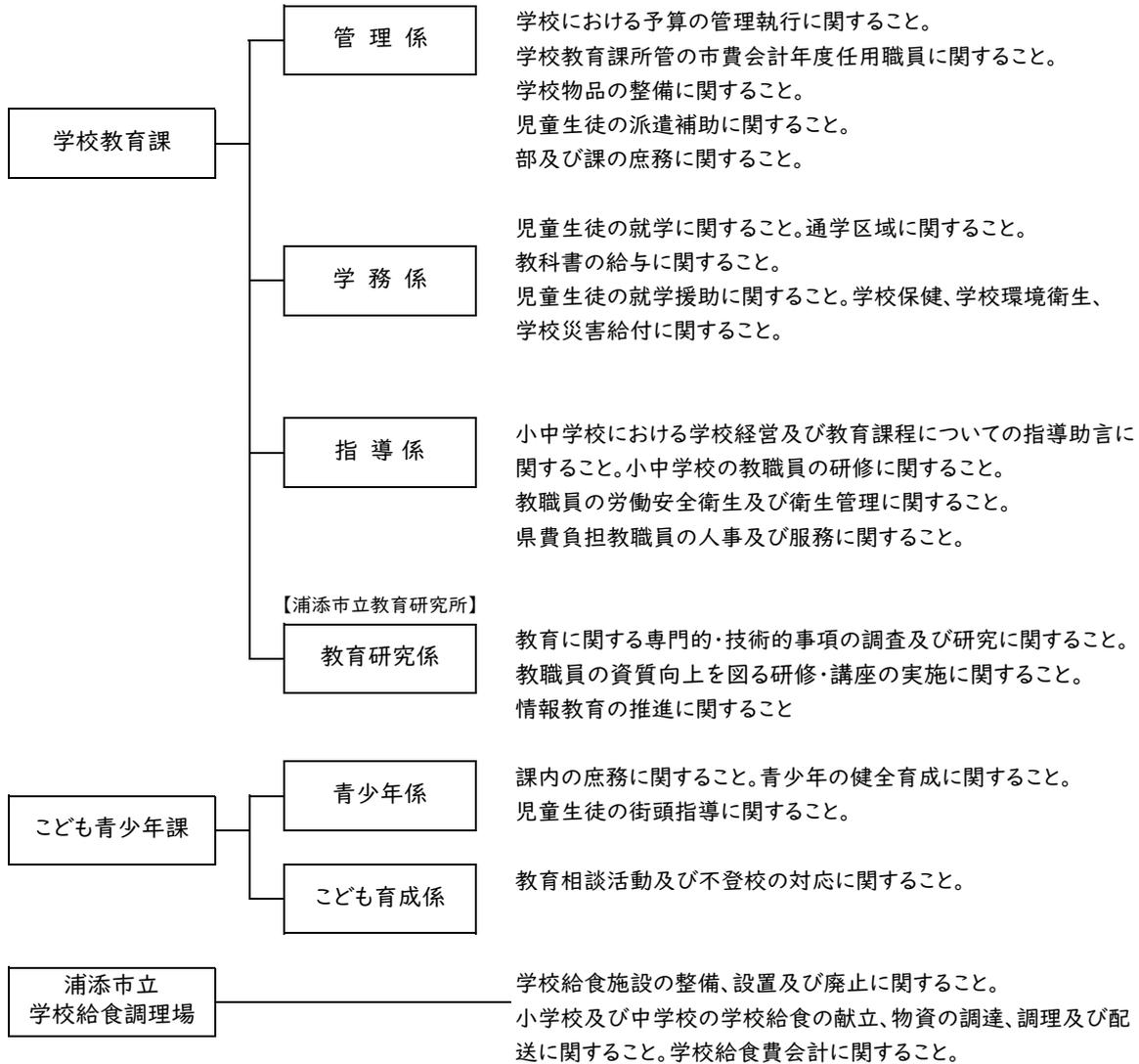
浦添市教育委員会所管施設
 浦添グスク・ようどれ館
 浦添市歴史にふれる館

事務分掌

【教育部】



【指導部】



教育委員会職員配置表

令和5年4月1日現在

	部 長	指 導 長	主 幹 ・ 技 幹 長	所 長	副 所 長	係 長	技 主 査 ・ 査	主 任 主 事	主 事	主 事 補	主 任 技 師	技 師	技 師 補	指 導 主 事	教 諭	臨 床 心 理 士	用 務 員	調 理 主 任	調 理 員	合 計	
教育部	1	4	0	0	0	11	7	13	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	44
教育総務課		1																			1
庶務係						1	2	1													4
社会教育推進課		1																			1
社会教育協働係						1	1		2												4
公民館係			①			1	1			1											① 3
図書館管理係			①			1		1													① 2
図書館奉仕第1係						1		2													3
図書館奉仕第2係						1		2	1												4
施設課		1																			1
施設係						1		1			1										3
施設計画係						1						1									2
文化財課		1																			1
文化財係						1	1	3	1												6
史跡整備係						1	1	1	1												4
美術館係			①			1	1	2													① 4
指導部	1	3	0	1	2	6	1	8	6	0	0	0	0	6	0	2	0	0	0	0	36
学校教育課		2																			2
管理係						1		1	3												5
学務係						1		2	1												4
指導係						1	1							4							6
教育研究係				①		1		2						2							① 5
こども青少年課		1																			1
青少年係						1		1													2
こども育成係						1			2							2					5
浦添市立学校給食調理場				1																	1
浦添共同調理場					1			1													2
当山共同調理場					1			1													2
合計	2	7	③ 0	① 1	2	17	8	21	10	2	1	1	0	6	0	2	0	0	0	0	④ 80

○内は会計年度任用職員

4 市立学校概要

学校別施設状況

○保有面積のR・S・Wは次の構造を表す。

R・・・鉄筋コンクリート造

S・・・その他造(鉄骨造、ブロック造等)

W・・・木造

○保有面積の「S」「W」欄の上段()書きは、鉄筋コンクリート造換算面積(換算率:1.020)を表す。

また、「計」欄は換算面積である。

○「危険面積」「要改築面積」とも換算面積である。なお危険建物とは鉄筋コンクリート造、

鉄骨造の建物が耐力度点数4,500点以下、木造が5,500点以下の建物である。

○小中学校の学級数は、実学級数である。

○「設置校数」について、各学校に係る「多目的スペース」、「クラブハウス」、「柔剣道場」欄の

数値は保有面積、「水泳プール」欄の数値は水面積、「屋外環境」、「運動場照明」欄の※印はそれぞれ屋外教育環境整備事業実施済校、運動場照明設置校を表す。

小・中学校

令和5年5月1日現在

学 校 別	設置校数						校舎 (㎡)						屋内運動場 (㎡)			校地 (㎡)						
	多 目 的 ス ペ ー ス	ク ラ ブ ハ ウ ス 等 (<small>地域連携室</small>)	水 泳 プ ー ル	屋 外 環 境	運 動 場 照 明	武 道 場	必 要 面 積	保 有 面 積				危 険 面 積	整 備 資 格 面 積	要 改 築 面 積	必 要 面 積	保 有 面 積	整 備 資 格 面 積	保 有 面 積			借 用 面 積	計
								R	S	W	計							建 物 敷 地	運 動 場	そ の 他		
浦添小	721	200	400	*	*	-	7,684	6,536	-	-	6,536	-	1,148	-	1,215	1,215	-	12,972	6,367	5,742	-	25,081
仲西小	-	-	400	*	*	-	6,309	6,603	-	-	6,603	-	0	-	1,215	1,215	-	12,797	5,180	-	-	17,977
神森小	960	-	400	*	*	-	6,285	5,706	-	-	5,706	-	579	-	1,215	1,215	-	12,695	7,807	1,778	-	22,280
浦城小	1,270	-	400	*	*	-	9,311	7,333	-	-	7,333	-	1,978	-	1,215	1,258	-	14,374	3,833	1,066	7,837	27,110
牧港小	777	-	400	*	*	-	5,831	6,258	-	-	6,258	-	0	-	1,215	1,215	-	13,424	7,447	2,514	-	23,385
当山小	1,424	400	400	*	*	-	10,524	8,264	-	-	8,264	-	2,260	-	1,215	1,215	-	11,387	7,114	2,569	-	21,070
内間小	743	200	400	*	*	-	6,850	6,302	-	-	6,302	-	548	-	1,215	1,215	-	8,923	5,241	2,252	-	16,416
港川小	1,119	200	400	*	*	-	9,708	7,987	-	-	7,987	-	1,721	-	1,215	1,215	-	8,864	5,965	905	334	16,068
宮城小	-	-	400	*	*	-	6,522	6,265	-	-	6,265	-	257	-	1,215	949	266	13,483	6,933	761	-	21,177
沢岬小	-	-	400	*	*	-	6,685	5,963	-	-	5,963	-	722	-	1,215	949	266	11,681	6,015	2,790	-	20,486
前田小	699	-	400	*	*	-	7,407	5,816	-	-	5,816	-	1,591	-	1,215	1,040	175	17,041	6,540	5,813	-	29,394
合計	8 校	4 校	11 校	6 校	11 校	-	83,116	73,033	-	-	73,033	-	10,804	-	13,365	12,701	707	137,641	68,442	26,190	8,171	240,444
浦添中	742	-	400	*	*	-	7,699	7,818	-	-	7,818	-	-	-	1,476	1,400	76	10,893	9,783	2,032	-	22,708
仲西中	452	-	400	*	*	383	9,112	8,025	-	-	8,025	-	1,087	-	1,476	1,400	76	13,459	10,480	1,989	-	25,928
神森中	1,677	-	400	*	*	-	8,952	8,337	16	-	8,353	-	599	-	1,476	1,400	76	15,580	10,274	169	-	26,023
港川中	399	-	400	*	*	-	8,170	7,725	-	-	7,725	-	445	-	1,476	1,201	275	13,956	7,169	1,652	-	22,777
浦西中	360	200	400	*	*	-	6,659	5,066	-	-	5,066	-	1,593	-	1,476	1,163	313	13,806	9,663	8,822	-	32,291
合計	5 校	1 校	5 校	3 校	2 校	1 校	40,592	36,971	16	-	36,987	-	3,724	-	7,380	6,564	816	67,694	47,369	14,664	-	129,727

資料:施設課

児童生徒及び学級数

<市立小学校> ※各学年の児童数には特別支援学級の児童数含む ※学級数は実学級数 令和5年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		計		特別支援学級							総合計	
	児童数	学級数	児童数						学級数	児童数	学級数												
															知的	情緒・自閉	肢体	難聴	他	計			
浦添小	103	3	91	3	90	3	99	3	111	3	114	4	608	19	13	43	1	0	1	58	10	608	29
仲西小	95	3	96	3	78	2	108	3	97	3	95	3	569	17	8	59	1	1	0	69	11	569	28
神森小	95	3	89	3	91	3	104	3	102	3	108	3	589	18	7	30	0	0	0	37	5	589	23
浦城小	143	5	149	5	141	4	140	4	145	4	159	5	877	27	12	39	1	0	1	53	9	877	36
牧港小	81	3	90	3	87	3	76	2	84	3	78	3	496	17	7	28	0	0	1	36	6	496	23
当山小	160	5	159	5	155	5	158	5	170	5	169	5	971	30	15	66	2	0	2	85	13	971	43
内間小	91	3	80	3	92	3	87	3	93	3	104	3	547	18	11	36	1	0	0	48	8	547	26
港川小	138	5	148	5	157	5	151	4	174	5	151	4	919	28	11	65	0	0	2	78	12	919	40
宮城小	110	4	123	4	104	3	105	3	120	4	115	3	677	21	18	39	0	0	0	57	8	677	29
沢堀小	104	4	109	4	120	4	105	3	120	4	117	3	675	22	16	33	0	1	1	51	9	675	31
前田小	116	4	101	3	118	3	88	3	101	3	102	3	626	19	16	41	1	0	4	62	10	626	29
合計	1,236	42	1,235	41	1,233	38	1,221	36	1,317	40	1,312	39	7,554	236	134	479	7	2	12	634	101	7,554	337

<市立中学校> ※各学年の生徒数には特別支援学級の生徒数含む ※学級数は実学級数 令和5年5月1日現在(単位:人)

学校名	1学年		2学年		3学年		計		特別支援学級							総合計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数						学級数	生徒数	学級数
									知的	情緒・自閉	肢体	難聴	他	計			
浦添中	237	7	235	7	221	7	693	21	8	33	0	1	0	42	7	693	28
仲西中	287	8	306	9	319	9	912	26	11	33	0	0	0	44	7	912	33
神森中	267	8	298	8	293	8	858	24	17	40	0	0	0	57	8	858	32
港川中	260	7	253	7	273	8	786	22	10	20	0	1	3	34	7	786	29
浦西中	173	5	152	5	168	5	493	15	5	23	0	1	1	30	6	493	21
合計	1,224	35	1,244	36	1,274	37	3,742	108	51	149	0	3	4	207	35	3,742	143

<公立小・中学校総括>

		小学校	中学校	総合計
学校数		11	5	16
学級	総合計	337	143	480
	特別支援	101	35	136
	通常学級	236	108	344
児童生徒数	総合計	7,554	3,742	11,296
	特別支援	634	207	841
	通常学級	6,920	3,535	10,455

資料:学校教育課

教員及び職員数

<市立小学校> ※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く

令和5年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	県費負担教員数及び職員数									
			校長	副校長	教頭	教諭/ 助教諭	養護 教諭	栄養教諭 /栄養職員	事務 職員	図書館	小計	
浦添小学校	仲間2-47-1	奥平 美智子	1		1	38	1			2		43
仲西小学校	屋富祖2-32-1	金城 一石	1		1	40	1	1		2		46
神森小学校	勢理客1-4-1	内田 篤	1		1	31	1			1		35
浦城小学校	伊祖2-13-1	中山 盛弥	1		1	47	2			2		53
牧港小学校	牧港2-14-1	大城 朝也	1		1	29	2	2		1		36
当山小学校	当山2-34-1	古賀 義之	2		2	54	3	1		2		64
内間小学校	内間4-3-1	上原 毅	1		1	36	1			2		41
港川小学校	城間4-37-1	金城 勝己	1		1	53	2			4		61
宮城小学校	宮城3-7-3	田島 正敏	1		1	36	1			2		41
沢岷小学校	字沢岷998	伊波 竜子	1		1	38	1			2		43
前田小学校	字前田333	細田 幸弘	1		1	42	1			2		47
合 計			12	-	12	444	16	4		22	-	510

令和5年5月1日現在(単位:人)

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数								合計
			事務	図書館	用務員	特別支援 ヘルパー	日本語 /学校支援	AET	教育相談 支援員	小計	
浦添小学校	仲間2-47-1	奥平 美智子	1	1	1	4	1	1	1	10	53
仲西小学校	屋富祖2-32-1	金城 一石	1	1	1	4	1	1	1	10	56
神森小学校	勢理客1-4-1	内田 篤	1	1	1	4	1	1	1	10	45
浦城小学校	伊祖2-13-1	中山 盛弥	1	2	1	3	2	1	1	11	64
牧港小学校	牧港2-14-1	大城 朝也	1	1	1	2	2	1	1	9	45
当山小学校	当山2-34-1	古賀 義之	1	2	1	5	2	2	1	14	78
内間小学校	内間4-3-1	上原 毅	1	1	1	3	1	1	1	9	50
港川小学校	城間4-37-1	金城 勝己	1	2	1	5	2	1	1	13	74
宮城小学校	宮城3-7-3	田島 正敏	1	1	1	3	1	1	1	9	50
沢岷小学校	字沢岷998	伊波 竜子	1	1	1	4	2	1	1	11	54
前田小学校	字前田333	細田 幸弘	1	1	1	3	1	1	1	9	56
合 計			11	14	11	40	16	12	11	115	625

【説明】

*職員には、会計年度任用職員等を含む。

*市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料:学校教育課
教育総務課
こども青少年課

<市立中学校>

令和5年5月1日現在

学校名	所在地	校長名	県費負担教員及び職員数								
			校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭 /栄養職員	事務職員	図書館	小計
浦添中学校	仲間2-46-1	金城 孝子	1		1	47	1	1	2		53
仲西中学校	屋富祖2-13-1	平良 亮	1		2	55	2		1		61
神森中学校	内間1-6-1	喜久川 洋	1		2	56	2		2		63
港川中学校	港川1-1-1	比嘉 真一郎	1		1	51	3		2		58
浦西中学校	当山3-1-1	神谷加代子	1		1	36	1		1		40
合 計			5	-	7	245	9	1	8	-	275

※在外教育施設派遣教職員及び学校に配置されている指導主事を除く。

学校名	所在地	校長名	市費負担職員数								合計	
			事務	図書館	用務員	特別支援 ヘルパー	日本語 /学校支援	AET	教育相談 支援員	校内自立 支援員		小計
浦添中学校	仲間2-46-1	金城 孝子	1	1	1	2	2	1	1	1	10	63
仲西中学校	屋富祖2-13-1	平良 亮	1	1	1	2	1	1	1	1	9	70
神森中学校	内間1-6-1	喜久川 洋	1	1	1	3	2	1	1	1	11	74
港川中学校	港川1-1-1	比嘉 真一郎	1	1	1	2	2	0	1	1	9	67
浦西中学校	当山3-1-1	神谷加代子	1	1	1	2	1	0	1	1	8	48
合 計			5	5	5	11	8	3	5	5	47	322

*県費負担職員は、休職者等、臨時的任用職員（休職者代替・再任用・定臨・加配）む。

*市費負担職員は、短時間勤務者を含む。

資料：学校教育課
 こども青少年課
 こども未来課

5 教育財政

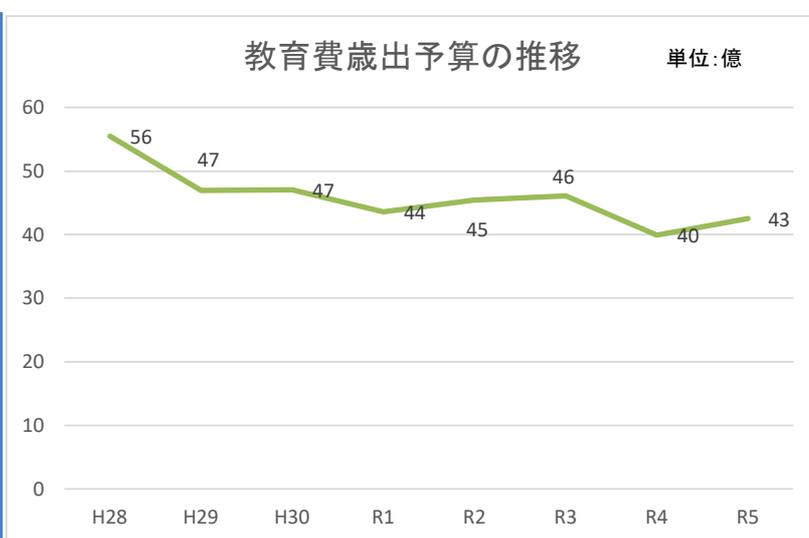
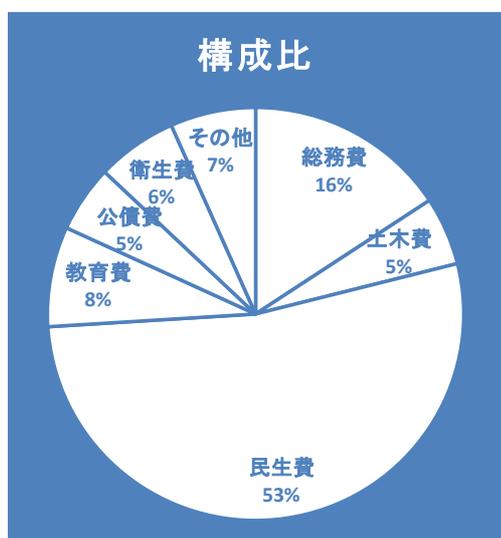
令和5年度一般会計 歳出予算額(当初)

(単位:千円・%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	比較	伸び率
1 議会費	352,677	0.6	341,565	11,112	3.3
2 総務費	8,548,735	15.7	8,134,935	413,800	5.1
3 民生費	28,808,238	53.0	27,804,072	1,004,166	3.6
4 衛生費	3,407,696	6.3	3,674,886	△ 267,190	△ 7.3
5 労働費	29,867	0.1	33,347	△ 3,480	△ 10.4
6 農林水産業費	679,869	1.2	516,313	163,556	31.7
7 商工費	326,954	0.6	235,833	91,121	38.6
8 土木費	2,912,094	5.4	2,635,672	276,422	10.5
9 消防費	1,005,503	1.8	913,910	91,593	10.0
10 教育費	4,253,853	7.8	3,991,426	262,427	6.6
11 災害復旧費	3	0.0	3	0	0.0
12 公債費	2,853,838	5.2	3,034,384	△ 180,546	△ 6.0
13 諸支出金	921,444	1.7	553,388	368,056	66.5
14 予備費	299,229	0.6	300,266	△ 1,037	△ 0.3
合計	54,400,000	100.0	52,170,000	2,230,000	4.3

一般会計総額	54,400,000
--------	------------

令和5年度	教育費当初予算額(円)	令和5年4月末日(人)
市民一人当たり	36,961	人口 115,091



令和5年度教育費当初予算の項目別内訳

項 (千円)	構成比 (%)	目	予算額 (千円)	構成比 (%)
1. 教育総務費 (795,478)	18.7	1. 教育委員会費 2. 事務局費 3. 教育指導費	5,735 334,162 455,581	0.1 7.9 10.7
2. 小学校費 (907,378)	21.3	1. 学校管理費 2. 教育振興費 3. 学校建設費	586,097 234,860 86,421	13.8 5.5 2.0
3. 中学校費 (481,948)	11.3	1. 学校管理費 2. 教育振興費 3. 学校建設費	294,766 183,982 3,200	6.9 4.3 0.1
4. 幼稚園費 (100)	0.0	1. 幼稚園管理費	100	0.0
5. 社会教育費 (1,032,694)	24.3	1. 社会教育総務費 2. 文化振興費 3. 公民館費 4. 図書館費 6. 美術館費 8. てだこホール費	283,669 195,747 75,891 172,613 109,589 195,185	6.7 4.6 1.8 4.1 2.6 4.6
6. 保健体育費 (1,036,255)	24.4	1. 保健体育総務費 2. 学校給食費 4. 体育施設費	126,579 542,388 367,288	3.0 12.8 8.6
合計 (4,253,853)	100.0		4,253,853	100.0

地方教育費調査 項目別教育費

(単位:千円)

調査対象年度	総 額	公 費		
		総 額	国・県支出金	市支出金等
平成28年度	6,151,218	6,151,218	1,804,947	4,346,271
29	4,708,807	4,708,807	662,986	4,045,821
30	5,345,096	5,345,096	994,837	4,350,259
令和元年度	4,730,470	4,730,470	440,197	4,290,273
令和2年度	5,675,624	5,675,624	1,159,533	4,516,091
令和3年度	4,244,649	4,244,649	760,616	3,484,033
学校教育費	2,901,832	2,901,832	585,240	2,316,592
(幼稚園)	(189,213)	(189,213)	(3,705)	(185,508)
(小学校)	(1,596,907)	(1,596,907)	(224,428)	(1,372,479)
(中学校)	(1,115,712)	(1,115,712)	(357,107)	(758,605)
社会教育費	741,633	741,633	132,757	608,876
教育行政費	601,184	601,184	42,619	558,565
(令和3年5月1日現在)園児及び児童生徒1人当たり(円)				
学校教育費	245,149	245,149	49,442	195,708
(幼稚園)	(706,019)	(706,019)	(13,825)	(692,194)
(小学校)	(205,920)	(205,920)	(28,940)	(176,980)
(中学校)	(292,531)	(292,531)	(93,631)	(198,900)
市内人口(令和3年5月1日現在)1人当たり(円)				
社会教育費	6,412	6,412	1,148	5,264
教育行政費	5,198	5,198	368	4,829

注)学校教育費は公立学校に係る数値である。

資料:文部科学省 地方教育費調査

浦添市育英会の概要

1 財産目録

令和5年3月31日現在(単位:円)

種別	科目	金額	備考
基本財産	基金	94,100,000円	篤志家基金 94,100,000円 外間廣太郎基金 (有)丸真産業基金 エッカ石油(株)積立金 (有)グシケン商事基金 儀間恒雄基金 橋本京子基金
	基本財産	116,600,000円	
運用財産		73,419,726円	
合計		284,119,726円	

2 運営状況

(単位:千円)

年度	貸与者の累計	貸与額の累計	償還済額の累計	貸付額
24	447	420,215	252,750	167,465
25	451	427,015	272,580	154,435
26	459	432,955	289,235	143,720
27	461	437,155	304,403	132,752
28	467	442,315	319,194	123,121
29	473	447,618	334,593	113,025
30	476	453,408	348,041	105,367
R1	481	460,248	362,001	98,247
R2	483	465,048	374,655	90,393
R3	484	468,708	390,988	77,720
R4	484	471,108	403,636	67,472

未来へ翔たく太陽っ子育成事業

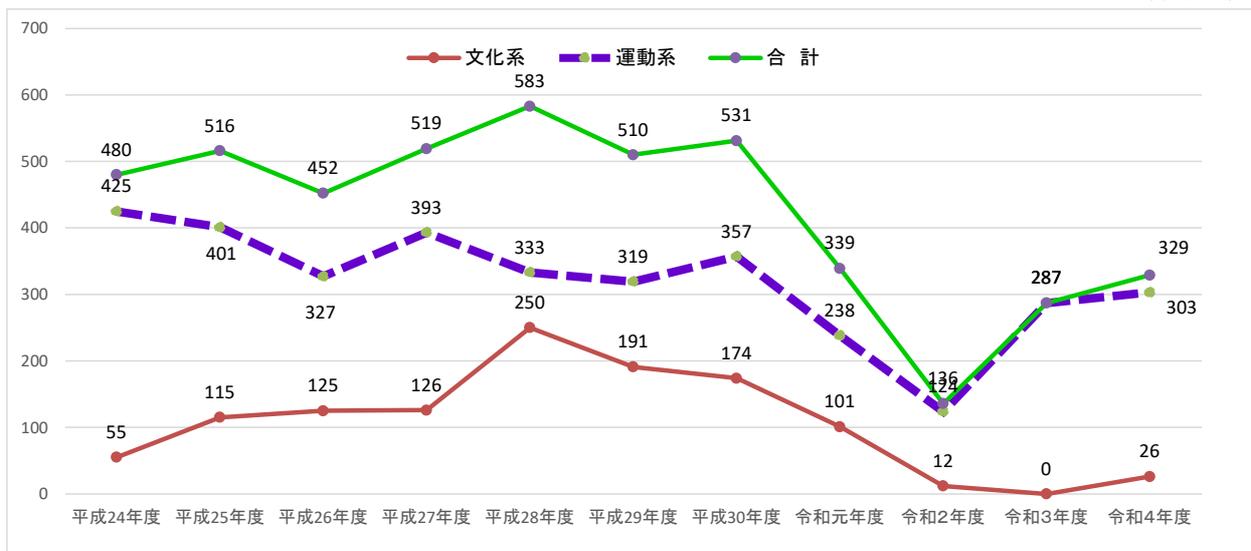
県外派遣費等補助金の推移

(単位:円、人)

年度	種別	文化系		運動系		合計	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額
平成24年度		55	2,920,632	425	21,659,110	480	24,579,742
平成25年度		115	5,523,620	401	20,037,475	516	25,561,095
平成26年度		125	6,095,954	327	18,381,180	452	24,477,134
平成27年度		126	6,222,140	393	21,639,113	519	27,861,253
平成28年度		250	12,821,396	333	16,543,486	583	29,364,882
平成29年度		191	9,713,887	319	15,577,639	510	25,291,526
平成30年度		174	9,465,070	357	16,900,199	531	26,365,269
令和元年度		101	3,169,684	238	12,864,996	339	16,034,680
令和2年度		12	254,150	124	3,738,372	136	3,992,522
令和3年度		0	0	287	8,224,578	287	8,224,578
令和4年度		26	651,080	303	11,398,986	329	12,050,066

県外派遣人数の推移及び内訳

(単位:人)



県外派遣費等補助金の推移及び内訳

(単位:円)



資料:学校教育課

6 社会教育の推進

社会教育

1 社会教育の充実を目指して

令和2年度より、多様な価値観に対応した社会教育の推進と更なる充実を目指し、社会教育を担う社会教育係と教育協働係、社会教育施設（中央公民館・市立図書館）が統合した「社会教育推進課」が新設されました。

市民の様々な学習ニーズに合わせた学習機会の提供をはじめ、社会教育関係団体等と連携した活動支援及び地域活動を担う人材の育成、社会教育施設の機能充実・利用促進を図ります。

2 社会教育推進事業

市民の自発的・主体的な学習活動を支援するとともに、社会教育関係団体の育成や支援を実施します。

(1) 社会教育の普及・啓発

- ① 第四次子どもの読書活動推進計画の周知
- ② 赤ちゃん絵本の提供（出生届時）【絵本で楽しい子育て】

(2) 市民の様々な学習ニーズに応える学習機会の提供

- ① 高齢者の仲間・生きがづくり及び地域リーダーの育成
【浦添市てだこ学園大学院運営】

(3) 社会教育関係団体への支援

- ① 社会教育関係団体との共催または後援事業等の実施
- ② 浦添市婦人連合会・浦添市PTA連合会への補助金交付

(4) 社会教育委員の委嘱

社会教育法第15条に基づき8名の社会教育委員を委嘱し、社会教育に関する総合的な民意や専門的知見を本市の社会教育事業に反映させるため、会議や研究・調査等を行っています。



▲てだこ学園大学院「意見発表会」

3 社会教育施設等との連携

市民の学習要求や生活課題の把握に努めると共に、中央公民館（地区公民館並びに自治公民館含む）、図書館、美術館、児童センター、市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター等の関連施設と連携を深め、社会教育施設の運営充実を図ります。

「絵本で楽しい子育て」配布絵本一覧 >



4 「教育協働」への取り組み

これまで以上に、社会教育や学校教育を充実させていくためには、学校教育（行政）と社会教育（行政）のさらなる緊密な連携協力が必要であり、教育の質向上・人材育成に取り組んでいく、いわゆる「教育協働」を進めていく必要があります。そのためにも、本市においては、このような教育協働を推進していくための仕組みづくりを行います。

そして、学校教育の充実に向けた地域との連携体制の構築だけでなく、地域の課題解決に向け、学校と地域、学校教育行政と社会教育行政が連携協力した新たな取り組みも行っています。また、市民にとって魅力のある社会教育の場を提供していくため、関係機関の連携強化、地域との連携等も教育協働の中で、更に進めていきます。

5 地域学校協働活動推進事業

本市の教育が目指す人づくり「自ら学び 社会・地域とつながり ともに未来を創る人」を実現するため、「地域学校協働活動」を推進していきます。

地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図ります。

各小中学校に1名ずつ地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置及び推進員への指導、地域・学校等との連携推進のために統括的な地域学校協働活動推進員（統括コーディネーター）を配置し、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互パートナーとした連携・協働の推進を図っていきます。

6 放課後子ども教室推進事業

「子どもの居場所づくり」をテーマに、放課後や週末等に安全・安心な場所で地域の方々の協力のもと、子どもたちに学習支援・スポーツ・文化活動・ものづくりなどの体験活動及び交流活動を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進します。また、子どもたちの放課後等の居場所づくりを推進するため、全小学校区での教室開設を図ります。



▲空手教室（内間小学校放課後子ども教室）



▲しまくとぅば SDGsカルタづくり
（SDGs!しまくとぅば缶空さんしん 尊敦クラブ教室）

浦添市立中央公民館



中央公民館(本館)|安波茶在 S54.4.1 開館



中央公民館(分館)|牧港在 H17.10.1 開館

1 運営基本方針

- (1) 公民館は、市民一人ひとりや地域に開かれた社会教育施設としての機能が発揮できるよう「集い・学び・つながる公民館」をキーワードに、その活動の場と機会を提供する。
- (2) 時代に沿った生活・地域課題と市民のニーズを分析把握し、学習及び地域活動の拠点としてその役割と機能を高め、効果的な学習支援を目指す。
- (3) 公民館施設・設備等の環境を整備し、公民館利用の促進を図る。
- (4) 公民館の将来像を見据え、中央公民館と分館の機能を統合し、社会教育活動の拠点施設として職員体制の強化を図り更なる市民サービスの向上を目指す。

2 令和5年度重点目標

- (1) 講座の在り方を工夫し、各種講座の充実を図る。
 - ・ 30代~50代が参加できる講座の工夫
 - ・ 地域、郷土の理解を広める講座の工夫
 - ・ 平和教育(誰かに伝える平和教育)講座の工夫
 - ・ 「シニアをデジタルの世界へ」講座の工夫
- (2) 自治公民館講座の実施に向けた支援に努め、自治公民館との連携を深める。
 - ・ 公民館広報誌『いきいき』で実施講座を紹介
 - ・ 自治公民館へ出向いて講座等の支援
- (3) 社会教育関係団体(公民館定期利用団体)の学習活動を推進する。また、学習の成果発表等の在り方を工夫する。
 - ・ 公民館定期利用団体の学習活動支援
 - ・ 成果発表等の場としての「うらそえ社会教育いきいきまつり」の充実

3 公民館運営事業

(1) 公民館講座

地域・現代的ニーズ(必要課題)と市民のニーズ(要求課題)を捉えた講座を企画し、学習の機会を提供する。また、家庭教育支援に関する講座、浦添市学力向上推進としての学社連携・教育協働の視点で小中学校への平和教育出前講座「平和キャラバン」の充実を図る。

(2) 自治公民館講座 ※市内全自治公民館対象

自治公民館が主体となった講座の開設を支援し、学習活動を通じた自治公民館活動の活性化及び地域連帯意識の向上を図る。

(3) 自主企画まなび助成制度

18歳以上の成人グループ(5名以上)で企画した学習会の講師謝礼金を助成し、市民の主体的な学習活動の活性化を図る。

(4) 定期利用団体(公民館サークル)及び各種関係団体の活動支援

各団体の施設利用をはじめ、学習相談やボランティア活動等について支援を行う。

(5) うらそえ社会教育いきいきまつり ※旧公民館まつり

定期利用団体(公民館サークル)、社会教育関係団体、放課後子ども教室、各種講座で学んだ市民の学習活動の成果を発表する機会を設け、浦添市の社会教育の広がりと充実を目指す。

(6) 浦添市自治公民館長連絡協議会への補助金交付

自治公民館相互の情報交換をはじめ、自治公民館の運営や地域住民の学習支援において新しい視点を学ぶため各種研修会への参加を促す等、自治公民館長としての資質向上を図る。

(7) 浦添市立中央公民館運営審議会 ※浦添市立公民館の設置及び管理に関する条例第17条

館長の諮問機関として、識見を有する学校教育・社会教育・家庭教育等の関係者や学識経験者等10名以内で構成。公民館の運営や各種事業について、幅広い意見を聴取する。

(8) 公民館報(年報)・公民館だより『いきいき』の発行

運営方針、沿革、施設概要、施設案内、事業(講座)報告等、公民館活動を記録した館報の発行をはじめ、公民館独自の広報誌として、公民館講座・自主企画まなび助成制度を活用した講座・自治公民館講座の様子や、公民館サークル、利用者の声等を『いきいき』で紹介する。

(9) 公民館講座関係図書を提供

浦添市立図書館と連携し、公民館講座関係図書の情報を提供する。

(10) その他

市の広報誌やホームページ、館内掲示板、マスコミ等を活用し、公民館講座をはじめとする各種事業の紹介及び公民館サークルや自治公民館の社会教育活動の紹介を行う。

令和5年度 浦添中央公民館講座予定一覧（令和5年6月1日現在）

No	分野	実施時期	講座	内容	対象者
1	教養の向上	5月11日	春のスマホ教室	地図、カメラ、LINE、音声入力などスマホならではの楽しみ方を学ぶ	シニア
2	その他	6月	平和キャラバン (平和教育出前講座) ※学社連携・融合	市内小中学校を対象に、浦添での戦争体験を題材にしたデジタル紙芝居の上演ほか、戦争体験者・継承者、平和教育講師を派遣	青少年
3	家庭教育 家庭生活	6月29日	18歳までに身につけさせたいマネー教育 ※令和5年度家庭教育支援テーマ「金融(マネー)」	2022年度から、高校家庭科で「資産形成」の内容が必修化された。気になる授業の中身を知り、家庭で投資について話し合うきっかけとする。	成人
4	市民意識 社会連帯意識	7月7日	コロナ復興期における子どもの成長・発達・健康づくりを考える	コロナ禍と東日本大震災を重ね合わせ、子どもの心と身体に与えた影響と、運動不足解消の健康づくりを考えるきっかけとする。	成人
5	教養の向上	7~8月	いきいきまつり関連講座 ・手話ダンス ・サンレレ(三線×ウクレレ) ・キッズヒップホップ	「うらそえ社会教育いきいきまつり」(8月予定)での発表を目標にした連続講座	青少年 成人
6	教養の向上	7~8月	夏休み講座 ・ゆいレール駅周辺散策 ・社会科新聞づくり ・カーミーギーまなびアート ・湧き水観察	夏休みの宿題を兼ねられる文系・理系・体験型の講座	親子 青少年
7	市民意識 社会連帯意識	未定	地域散策講座	浦添の歴史・文化を散策しながら学びを深める	成人
8	その他	未定	平和講座	地域を巡り平和について考える	成人
9	教養の向上	未定	パソコン講座 秋のスマホ講座	デジタルデバイドの解消	成人 シニア
10	指導者養成	未定	スマホアドバイザー養成講座	デジタルデバイドの解消に向け、地域でスマホの相談・アドバイスを行える人材を育成する	成人

【分野】 A 教養の向上 B 趣味・けいこ C 体育・レクリエーション
文科省学習コードより
 D 家庭教育・家庭生活 E 職業知識・技術の向上 F 市民意識・社会連帯意識
 G 指導者養成 H その他

【対象者区分】 ① 親子 ② 青少年(小学生~高校生) ③ 成人(大学・専門学生~50代)
 ④ シニア(60代以上)

※ 講座内容や開催時期等は変更になる場合あり

浦添市自治公民館一覧(令和5年6月1日現在)

No	自治公民館名	住 所	No	自治公民館名	住 所
1	仲 間	仲間 2-35-2	21	茶 山	仲間 3-4-1
2	安 波 茶	安波茶 2-7-1	22	緑 ケ 丘	港川 1-6-8
3	伊 祖	伊祖 3-35-6	23	浦 城	城間 4-9-8
4	牧 港	牧港 1-4-6	24	浦添ニュータウン	安波茶 1-13-9
5	港 川	字港川 326	25	牧 港 ハイツ	牧港 3-17-13
6	城 間	城間 1-9-1	26	浦添グリーンハイツ	前田 862-219
7	屋 富 祖	屋富祖 3-1-1	27	浅 野 浦	伊祖 1-25-2
8	宮 城	宮城 2-22-3	28	前田公務員宿舎	前田 1-55-19-104号
9	仲 西	仲西 1-3-11	29	港 川 崎 原	字港川 577-4
10	小 湾	宮城 6-13-1	30	上 野	牧港 5-19-2
11	勢 理 客	勢理客 2-19-20	31	マチナトタウン	牧港 4-1-15
12	内 間	内間 3-15-1	32	神 森	仲西 3-11-1 1号棟 1F
13	沢 岬	沢岬 1-31-1	33	浦 西	西原 6-22-1
14	経 塚	経塚 1-17-1	34	安 川	牧港 3-30-8
15	前 田	前田 1-28-7	35	当 山 ハイツ	当山 2-19-15
16	西 原 1 区	西原 4-11-8	36	浦 添 ハイツ	仲間 1-17-8
17	西 原 2 区	西原 4-11-8	37	県営経塚団地	字経塚 560
18	当 山	当山 2-37-6	38	浦添市街地住宅	牧港 1-59-1
19	大 平	大平 1-15-5	39	県営沢岬高層住宅	沢岬 2-18-1
20	広 栄	西原 3-8-2	40	陽 迎 橋	西原 5-12-6-103号
			41	県営港川団地	字港川 458-1

浦添市立図書館

1 図書館 概要

市立図書館プロフィール

- ・施設規模:敷地面積 3,845 m²、
延床面積 3,036.58 m²
- ・職員数 29 名(R5.4.1 現在)
(正規職員 9 名、会計年度職員 20 名)
① 1 名 23.25h/週 ② 13 名 30h/週
③ 3 名 35h/週 ④ 3 名 20h/週)
- ・令和4年度末図書蔵書数:336,808冊
- ・令和4年度年間貸出冊数:308,736冊
- ・令和4年度市民登録者数:48,763 人
(市民登録率約 42.4%)



図書館(S60.4.23 開館)

2 設置目的

市民の図書その他の図書館資料に対する要求にこたえ、自由で公平な資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資する。

3 運営方針等

(1) 運営方針

浦添市立図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動を援助し、生涯学習及び課題解決を支援し、市の教育・文化振興の拠点となる図書館を目指す。併せて、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるよう努める。

(2) 基本方針

1 図書館資料の充実

- ・浦添市民の多様な要望に応えるための蔵書構築を目指す。

2 郷土資料の充実

- ・地域(浦添・沖縄)資料活用事業により、郷土資料の収集、整理、保存、提供及び活用を図る。

3 利用サービスの充実～すべての市民へのアプローチ～

- ・多様性をもつ市民一人ひとりが、より快適に図書館を利用できる環境を整える。
- ・市民がいつでもスムーズに必要な情報・知識を手に入れることが出来るように多角的な視点を持ち多様なサービスを展開させる。

4 課題解決型サービスの充実

- ・個々の市民が抱える課題に対し、適切で十分な資料を揃え提供する。
- ・市民の潜在的な要求を引き出す、需要を先取りした企画展示や講演会を充実させる。

5 子どもの読書推進環境の充実

- ・読書習慣の定着に向け、個々のニーズに沿った取組を提供する
- ・図書館のみならず関係機関との連携の上、整備の充実を図る。

6 デジタル社会に対応した図書館運営

- ・情報分析能力を高め、情報を活かすことにより市民の図書館利用について利便性を向上する。
- ・電子化を取り入れ、利用者と職員双方の利便性の向上を図る。

7 他機関との連携の拡充

- ・市民の要望に対して、多様な角度、多彩な資料からの的確に応えることができる環境を整える。
- ・市内機関、本庁各課との連携により、市民の学習意欲、読書意欲を高める機会を提供する。

8 快適な利用環境づくり

- ・職員の資質ならびに専門性向上を図り、市民への接遇ならびにサービスに還元させる。
- ・市民協働によるボランティアと共に図書館環境の充実を目指す。
- ・市民にとって安心・安全で快適な空間を提供するため図書館内外の施設環境を整備する。

(3) 令和5年度の重点目標

- ・コロナ禍で休止または縮小となっていた事業等の再開による図書館サービスの充実と図る、また、第3次浦添市図書館サービス計画に基づき、より充実したサービスの提供に努める。
- ・電子図書館の利用促進について効果的な活動を検討する。
- ・広報、ホームページ、ツイッター等の利用により、市民に伝わる図書館広報の充実・強化を図る。

令和5年度 事業計画(令和5年4月現在)

I 図書館運営事業

(1) 読書週間・読書月間

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
4月18日(火)～5月14日(日)	「ひらいてとじた 笑顔がふえた」	エントランスホール 及び児童室	子ども読書 ウィーク としよまる 公開
10月27日(金)～11月29日(水)	一冊の本から広がる世界 ～自分らしく輝く～	エントランス ホール	読書月間

(2) うらそえYA文芸賞表彰式

開催期日	部門	内容	場所
2月25日(日)	短編小説部門 詩部門	煌賞、輝賞、審査員特別賞 各部門各1名 選出	浦添市立図書館

(3) 講習会

開催期日	講習内容	講師	場所
9月予定	暮らしに役立つ図書館 第14回	未定	調整中

(4) おはなし会

開催期間	名称	場所	備考
毎月第2土曜日 (8月、2月、3月除く) 11:30～12:00	おはなしの部屋	児童室 かたりの部屋	おはなしの木の会による語り 聞かせ等
不定期 年5回開催予定	出張!おはなしの たから箱	各団体施設	図書館ボランティア・図書館 職員による浦添・沖縄の民 話語り聞かせ・絵本の読み 聞かせ・手遊び等
奇数月第3金曜日 10:30～11:00	にこにこ 赤ちゃんおはなし会	児童室 かたりの部屋	図書館ボランティア・図書館 職員による0～2歳児向けの 絵本の読み聞かせ・手遊び 等
偶数月第3火曜日 10:30～11:00	空とぶじゅうたん おはなし会	児童室 かたりの部屋	当館職員による絵本の読み 聞かせ・手遊び等

(5) 多文化共生事業**① JICA 沖縄連携事業**

開催期間	名称	場所	参加者
10月予定	外国語絵本作り	JICA 沖縄図書室	—
8月予定	夏休み一日図書館員	浦添市立図書館及び JICA 沖縄図書室	3人

② アメリカ情報コーナー関連事業

開催期間	名称	場所	備考
毎月第2火曜日 15:30~16:00	英語のおはなし会	児童室 かたりの部屋	浦添市国際交流員による英語の絵本の読み聞かせ
6月~11月第1日曜日 11:00~12:00	やさしい本から読み始める 英語多読	視聴覚室	中学生以上の英語力
第2日曜日(年間4回) 14:00~16:00	アメリカシネマ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
第2日曜日(年間4回) 14:00~16:00	キッズイングリッシュ上映会	視聴覚室	英語音声・日本語字幕付
第2日曜日(年間4回) 10:00~12:00	ボードゲーム会	かたりの部屋	

(6) その他

開催期日	名称	場所	備考
8月1日(火) 14:00~16:00	夏休み子ども映画会	図書館館内	夏休み行事
7、8月 調整中	アメリカ司書による スペシャル英語おはなし会	図書館館内	夏休み行事
7月28日(金)	としょかんたんけん隊	図書館館内 としょまる	夏休み行事
調整中	ビブリオバトル講習会	市立中学校(調整中)	—

2 地域資料(浦添・沖縄)活用事業

(1) 沖縄学講座 テーマ「浦添の歴史・平和・民俗」

開催期日	講習内容	講師	場所
5月20日(土)	よみがえる浦添グスク～発掘の現在地とこれからの復元～	仁王 浩司 氏(浦添市教育委員会文化財課職員)	図書館 2階視聴覚室
6月17日(土)	浦添の戦争体験を語り継ぐ～協力を広げ活動を継続する工夫～	知名 正男 氏(てだこ市民大学卒業生、元学校教諭)	図書館 2階視聴覚室
7月15日(土)	浦添の民俗芸能～勢理客の獅子舞を中心に～	仲西 正勝 氏(元勢理客獅子舞保存会会長)	図書館 2階視聴覚室

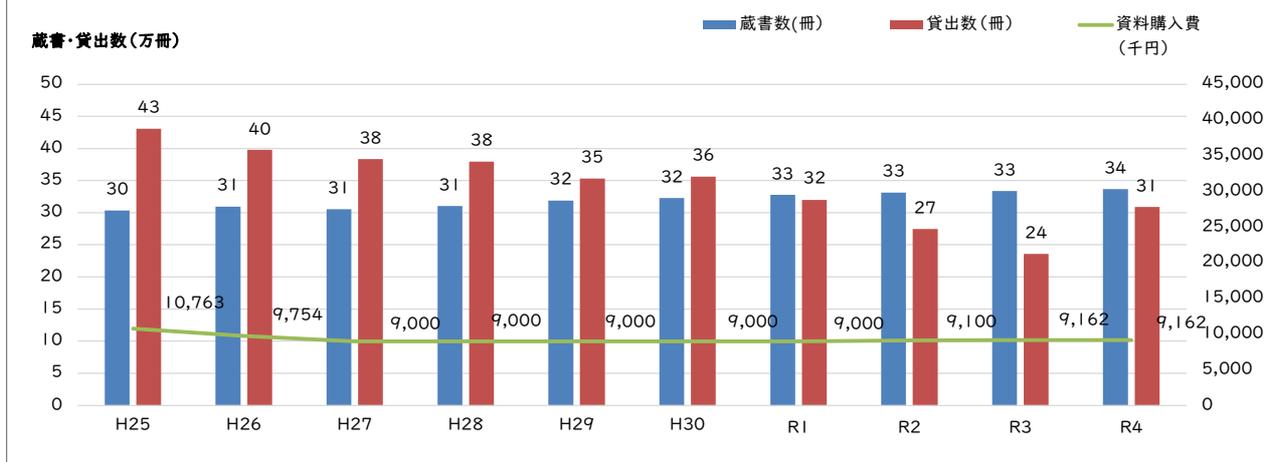
(2) おはなし会

開催期日	講習内容	講師	場所
11月4日(土)	おはなしのたから箱スペシャル「 ^{うちなー} 沖縄 & ^{うらしー} 浦添のはなし」	未定	図書館内又は 図書館前広場

(3) 沖縄学研究室前展示ケース及び2階EVホール展示

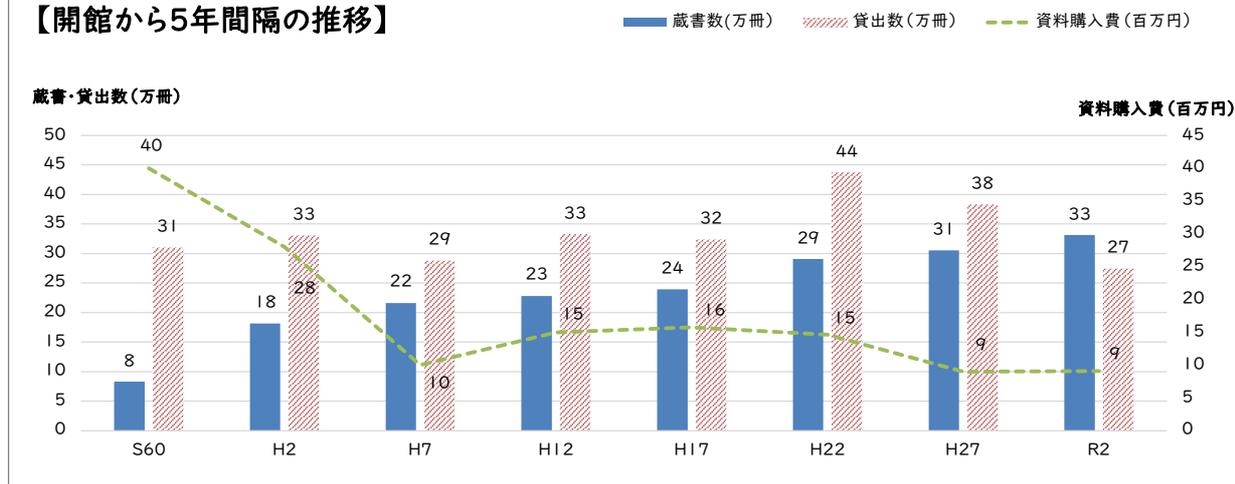
月	テーマ	展示内容	備考
4月 5月 6月 7月	令和5年度沖縄学講座「浦添の歴史・平和・民俗」関連展示	浦添にある文化財や民俗芸能の写真パネルの他に、沖縄学研究室所蔵資料や市内で発掘された実物資料を紹介。	4/1(土)～ 7/28(金)
8月	沖縄学研究室所蔵貴重資料展①「伊波普猷展」	伊波普猷直筆のハガキや貴重な初版本などを展示紹介する。	8/1(火)～ 8/31(木)
9月 10月	「又吉栄喜～小説の原風景展」	浦添市出身の芥川賞作家、又吉栄喜氏の小説の舞台となった浦添の風景を写真パネルで紹介。又吉氏本人から寄贈された資料も紹介する。	9/5(火)～ 10/27(金)
11月	10.30 世界のウチナーンチュの日企画「浦添(ウラシー)の移民展」	浦添市移民史を刊行する際に収集した実物資料や写真を紹介。	10/28(土)～ 11/29(水)
12月	沖縄学研究室所蔵貴重資料展②「近世・明治の琉球関係資料展」	沖縄学研究室所蔵の近世および明治期の貴重な資料を紹介。	12/1(金)～ 12/27(水)
1月	沖縄学研究室所蔵貴重資料展③「金城安太郎原画展」	金城安太郎氏から寄贈された原画や金城氏自ら作成したノロの神扇を展示紹介する。	1/4(木)～ 1/30(火)
2月 3月	沖縄学研究室所蔵貴重資料展④「琉球三省并三十六嶋之圖」	実物資料と版元が違うレプリカを比較紹介する。	2/1(木)～ 3/28(木)

【最新過去10年間の推移】



年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
蔵書数(冊)	303,375	309,597	305,539	310,281	319,007	323,017	327,777	331,016	333,588	336,808
市民一人当たり(冊)	2.67	2.72	2.68	2.73	2.81	2.85	2.85	2.87	2.90	2.90
資料購入費(千円)	10,763	9,754	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,100	9,162	9,162
市民一人当たり(円)	95	86	79	80	80	80	79	79	80	80
貸出数(冊)	430,830	397,893	383,212	379,353	353,257	355,843	319,988	274,430	236,076	308,736
人口(人)	113,752	113,893	113,974	113,580	113,578	113,447	114,830	115,422	115,112	114,868

【開館から5年間隔の推移】



年度	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	R2
蔵書数(冊)	83,000	181,400	216,325	228,103	239,133	290,575	305,539	331,016
資料購入費(千円)	40,000	28,000	10,000	15,000	15,750	14,650	9,000	9,100
貸出数(冊)	310,266	330,870	288,019	332,685	323,477	437,668	383,212	274,430

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。
 ※人口は、各年度末現在。

7 スポーツ・芸術の振興

学校体育施設開放事業

1. 基本方針

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

地域の学校には、公共スポーツ施設の倍以上の学校体育施設があり、住民にとって最も身近なスポーツの場として潜在的に存在している。浦添市においても、持続的な地域スポーツ環境を確保するためには、全国のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設をいかに活用していくかが地域振興を図るうえできわめて重要であると考えらる。

2. 重点施策

学校体育施設開放事業における施設の整備

3. 令和5年度の主な事業計画

(1) 開放期間

令和5年4月17日(月)～令和6年3月30日(土)

(2) 開放施設

体育館、運動場、テニスコート

(3) 開放時間

20:00～22:00

※内間小学校、仲西中学校は19:30～21:30とする。

(4) 対象

一般成人

(5) 休館及び休場日

毎月1日、日曜日、祝日、慰霊の日、旧盆(ウークイ)、12月29日～1月3日、その他浦添市又は学校長が指定した日

(6) 使用料

浦添市学校施設の使用料に関する条例に基づき施設の使用料は下記のとおりとする。

施設名	体育館	運動場	テニスコート
使用料	480円	590円	240円
	全面 時間あたり	全面 時間あたり	1面 時間あたり

令和5年度学校体育施設開放事業 開放可能種目及び割当範囲一覧

○:使用可 △:条件付きで使用可 ✕:使用禁止

施設名	体育館 種目							運動場 種目			テニスコート	備考	
	バドミントン	ソフトバレー (△は補助支柱持 参て使用可能)	ソフトテニス	ハンドボール	フットサル	バレーボール	バスケット ボール	軟式野球	サッカー	ソフトボール (△は備品無)	テニス		
割当範囲	下記参照	半面	全面	全面	全面	半面	半面	全面	全・半	全・半	全面		
浦添小	○	半面	△	○	○	✕	※	✕	✕	○	△	✕	※バレーボールは各 日1チームに限る。
仲西小	✕	△	✕	✕	✕	○注	✕	✕	✕	○	✕	✕	
神森小	✕	△	✕	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	✕	✕	
浦城小	△	半面	△	✕	○	✕	○	✕	✕	○	△	✕	※バドミントン、ソ フトバレーは各日1 チームに限る。
牧港小	△	全・半 選択可	△	✕	✕	✕	○	✕	✕	○	○	✕	※バドミントンは ネット持込が条 件とする。
当山小	○	全・半 選択可	※	✕	✕	✕	○	✕	✕	○	△	✕	※ソフトバレーボ ールは各日1チーム に限る。
内間小	○	全・半 選択可	○	✕	✕	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	
港川小	○	全・半 選択可	✕	✕	✕	✕	○	✕	✕	✕	✕	✕	
宮城小	✕	△	✕	✕	✕	△	✕	✕	✕	○	✕	✕	※体育館は9月まで の使用。 10月からは使用不可
沢岬小	○	全・半 選択可	✕	✕	○	✕	○	✕	✕	○	✕	✕	
前田小	○	△	✕	✕	○	✕	○	✕	✕	○	△	✕	
浦添中	○	△	○	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	○	
仲西中	○	全・半 選択可	✕	✕	○	✕	○	○	○注	○	✕	✕	
神森中	○	半面	✕	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	○	
港川中	✕	△	✕	✕	○	✕	○	○	✕	✕	✕	✕	
浦西中	○	全面	△	✕	○	✕	○	○	✕	○	○	✕	

※インディアカ、バトンワリング、エクササイズは全学校(16校)使用可能

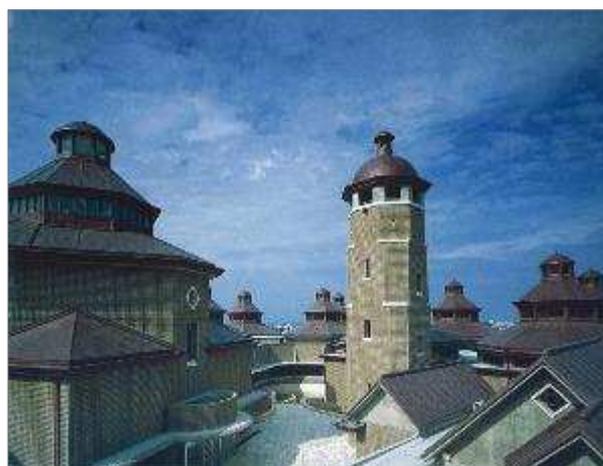
注:仲西小のフットサル、仲西中の軟式野球は第1・3・5週目使用と第2・4週目使用に分けて団体を募集する(隔週使用)

浦添市美術館

1 施設の概要

当館は、沖縄県内初の本格的美術館として、また、日本初の漆芸専門美術館として平成2年2月1日に開館し、国内外から大いに注目と関心を集めている。令和5年4月より指定管理者制度を導入。

琉球漆器を常設展示する常設展示室（5室）の他、多様な企画展を実施する企画展示室（3室）、漆芸をはじめ、さまざまな体験教室を行う実習室、図書室、ミュージアムショップ、喫茶室などの施設を備えた地上2階・地下1階の鉄筋コンクリート造りとなっている。



美術館（H2.2.1 開館）

2 美術館の目的

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与することを目的としている。

3 基本的性格

かつて琉球の王都であった浦添は、牧港という良港に恵まれ、13～14世紀には日本をはじめ中国・朝鮮・南方諸国との交易によって経済繁栄と豊かな文化をつくりあげていた。

このような歴史的特性と、急速に都市化した現状をふまえ、浦添市美術館は地域に根ざした特色ある美術館として次のように性格づけられている。

- (1) 琉球王朝文化が誇る琉球漆器を収集・展示・研究する美術館
- (2) 琉球王朝文化の伝統を受け継ぎ、後世に伝えていく美術館
- (3) 国内、国外の漆芸品を収集・展示・研究する個性ある美術館
- (4) 優れた美術品を鑑賞することによって、豊かな人間性と情操を養う美術館
- (5) うるおいとやすらぎを得る美術館

4 基本方針

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料を収集・保管・展示する。常設展示室では主に収集した漆芸品の美を展示・紹介する。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行う。主に琉球王朝文化が誇る琉球漆器を中心に国内外の漆芸品について調査・研究し、その成果を発表していく。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会及び講習会等を開催する。国内外のすぐれた美術作品について、ユニークで質の高い展示会を開催する。講堂では展示会に関連した講演会や催しを行う。
- (4) 美術館の施設及び設備の利用を市民等へ供する。実習室では漆器製作実習や陶芸実習などユニークな実習教室を開く。図書室では美術図書を自由に閲覧することができる。

5 運営計画

(1) 収集

① 収集方針

収集方針は、本美術館の基本的性格に合致し、その性格を生かすため下記のとおりとする。

ア 郷土の古い時代から現代までの優れた漆芸品

イ 国内外の古い時代から現代までの優れた漆芸品

ウ 琉球王朝時代の優れた美術作品

エ 美術館の収集品と関係の深い作品及び補助資料

オ その他美術史上に残る作品又は資料的価値の高い作品で、教育長が必要と認めるもの

② 収集方法

ア 美術品の収集は、購入、寄贈又は寄託による。

イ 収集に当たっては、必要に応じて専門家による委員会を設置し、意見を聴取して収集する。

ウ 美術資料の収集は十分なる調査、研究を行い計画的収集に努める。

(2) 展示

① 本美術館が収集した漆芸品の常設展示

② 各種自主企画展の開催

③ 共催展及び一般への展示室貸出

(3) 整理・保存

① 収集した資料は、適正な環境のもとに整理・分類し保存する。

② 借用資料は、館蔵品同様適正な環境のもとに管理及び保管に万全を期す。

(4) 調査・研究

① 本美術館の基本方針を活かすための調査、研究を行い、その結果を紀要などで発表する。

② 学芸員は、美術館の資料収集、保管、展示、調査及び研究という中心的機能をつかさどる専門職員である。これを欠いては美術館活動の充実・進展は望めないため、確保と養成については十分配慮する。

(5) 教育・普及

市民の生涯学習施設として各種講座、講演会、実習教室等を開催する。また、視聴覚機器の活用及び図書の充実についても十分配慮する。



令和4年度第3期常設展 展示



夏休子ども体験教室

令和5年度 美術館主催・共催事業(展覧会スケジュール) ※4月30日現在

月	常設展	企 画 展		
		主 催 ・ 共 催 事 業		一 般 貸 館
		企 画 名	主/共	企 画 名
4月	令和4年度第3期常設展 「色と形と文様とー漆器のいろ はー」 (1/29~6/4)	琉球八景展 (4/21~5/7)	主催	
5月		新収蔵品展 (5/18~6/4)	主催	
		実習教室発表展 サークル作品展(5/18~5/28)	指定管理 者主催	
6月	令和5年度第1期常設展 おいしい漆器 (6/13~9/24)	儀間比呂志・中山良彦『戦がやってきた』 版画展(6/16~7/2)	主催	
7月		紙アプリ・浦添水族館(7/16~7/23)	指定管理 者主催	
8月				
9月		なつかし おもちゃ博覧会 (9/15~10/15)	共催	
10月	令和5年度第2期常設展 オマージュ琉球漆器 (9/30~1/28)			2023~24年度ライオンズクラブ 国際平和ポスターコンテスト展 (10/21~10/22)
11月				浦添市文化協会 第42回文化祭 (11/24~11/26)
				アジア芸術大学交流展in沖縄 彫刻の五・七・五2023 (11/11~11/21)
12月				第23回全国中学校総合文化祭 第29回沖縄県中学校総合文化祭 (12/8~12/10)
		第24回浦添市小中学校美術作品展 (12/22~1/14)	主催	第39回浦添工業高校デザイン科 卒業作品展 (12/13~12/17)
1月				沖縄県立芸術大学絵画専攻油画分野 2・3年生展 (1/17~1/21)
2月	令和5年度第3期常設展 デコレ!堆錦(ついきん)			
3月	(2/3~5月下旬予定)			

展覧会名称や日程は都合により変更する場合があります。

8 文化財の保護・継承と活用

1. 基本方針

文化財は、古くから先人たちが引き継いできた歴史的・文化的遺産であり、その地域の歩んできた歴史や人々の生活の営みを知ることのできる貴重な遺産である。今を生きる私たちは、こうしたかけがえのない大切な文化財をしっかりと受け継ぎ、そして子々孫々のために後世に適切に残し伝える使命と責任がある。

文化財保護行政は、保存すべき貴重な文化財について積極的に指定を図り、適切な保護と整備につとめ、歴史と文化の薫るまちづくりを推進する。また文化財に関する情報発信を積極的に行い、市民や市外からの来訪者が本市の歴史と文化にふれる機会を拡充し、文化財の活用の推進を図る。こうした文化財の保護をとおして、文化財の愛護思想を普及し、市民の地域にたいする誇りや郷土愛を育む。

2. 重点施策

(1) 文化財の調査・保存・管理

文化財の調査により本市の歴史・文化の解明につとめる。史跡の復元整備に際しては、復元設計の根拠となる基礎資料を得るための発掘調査を実施する。また、文化財の適切な保存と管理を行う。

① 文化財調査の実施と調査体制の強化

- ア 国指定史跡浦添城跡の城壁等遺構確認のための発掘調査
- イ 文化財の有無の確認のための試掘調査
- ウ 開発事業に伴う記録保存のための本発掘調査
- エ 職員の体制強化と研修の拡充により調査の充実を図る

② 文化財の保存と管理

- ア 文化財指定の促進
- イ 埋蔵文化財の保護と開発調整
- ウ 市指定無形民俗文化財保存団体の支援と育成
- エ 文化財パトロールの実施
- オ 民具等有形文化財の収集

(2) 文化財の復元整備事業と環境整備

文化財整備の推進により、うるおいとゆとりのある豊かな生活環境を創出し、歴史と文化のいきづつまちづくりを推進する。また、市内外の見学者の受け入れ態勢を整えるため、除草等の美化につとめ安全で快適な空間づくりを行う。

① 文化財復元等整備事業の推進

- ア 史跡浦添城跡保存整備事業
- イ 歴史の道環境整備事業

② 文化財の活用のための環境整備

- ア 指定文化財等の除草等美化による快適な空間づくり
- イ 安心・安全に見学できる環境づくり

(3) 文化財の活用推進

市内外に向けて、本市の文化財や歴史・文化について積極的に情報を発信し周知を図る。うらおそい歴史ガイドの育成により、文化財案内の対応の充実化を図るとともに、展示会や発掘現場見学会の開催、児童生徒の民具体験受入れ等により、文化財を広く公開・活用し、市民ほか見学者のニーズに応える。

① 文化財及び歴史・文化に関する情報発信

- ア 広報・市ホームページほかリーフレット等印刷物による情報発信
- イ 『浦添市史』・『写真にみる浦添のあゆみ』の販売促進
- ウ 出前講座の実施（「うらおそいの歴史と文化財」・「浦添グスクと浦添ようどれの歴史」・「浦添市歴史にふれる館を案内します！」）
- エ 観光関連部局への情報提供
- オ 日本遺産『琉球王国から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」』ストーリーの周知とストーリーを構成する文化財の活用

② 文化財案内の充実化

- ア うらおそい歴史ガイドの養成・育成及び活動支援
- イ 観光部局やうらおそい歴史ガイド友の会等関連機関との連携
- ウ 文化財の案内板や誘導サインの充実化

③ 文化財の展示・公開

- ア 展示施設「浦添グスク・ようどれ館」・「浦添市歴史にふれる館」の活用促進
- イ 発掘調査現場見学会の実施
- ウ うらそえの文化財展（考古資料・民俗資料など）ミニ企画展の実施
- エ 児童生徒の文化財見学や展示施設の見学、体験学習等の実施（市内小学校や学童クラブ等との連携）



△歴史にふれる館活用のようす(牧港小3年生)



△浦添城跡発掘現場見学会(出土した城壁)



△民具(サーターゲルマ)体験のようす(内間小3年生)



△企画展「嘉門貝塚と貝交易」

浦添市所在 指定文化財一覧

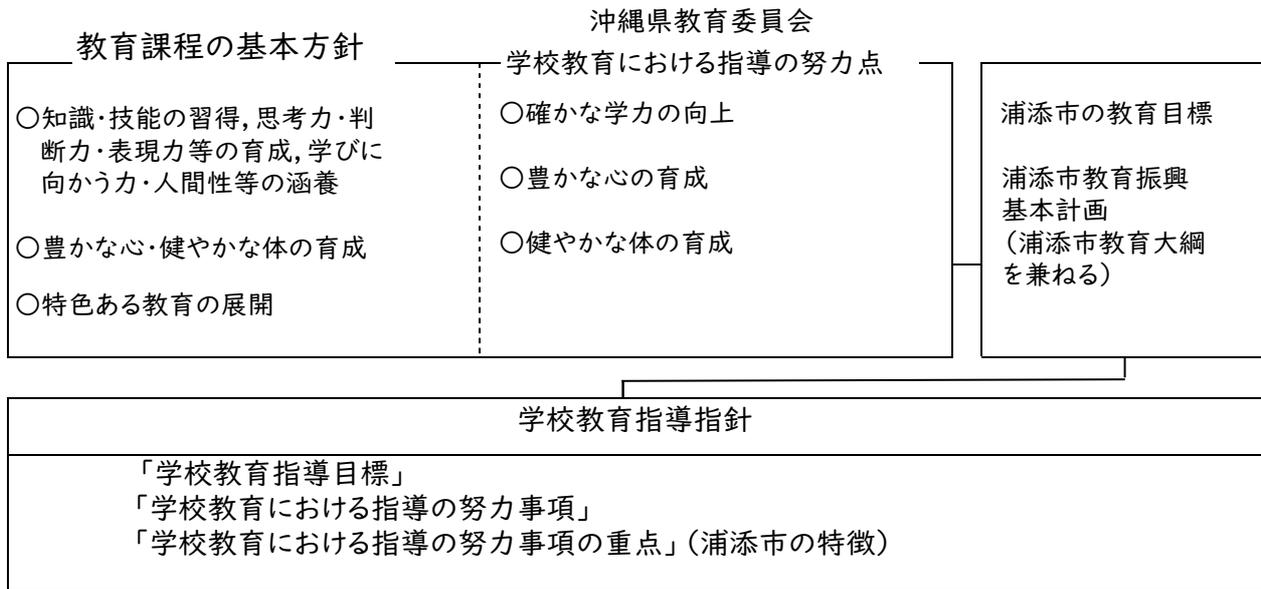
令和5年4月30日現在

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
1	国指定	史跡	浦添城跡	平成1.8.11	仲間・前田・当山
2	〃	〃	中頭方西海道及び普天満参詣道	平成24.9.19	安波茶・経塚・当山
3	〃	名勝	アマミクスムイ(伊祖グスク)	平成30.10.15	伊祖
4	〃	天然記念物(動物)	オカヤドカリ	昭和45.11.12	地域を定めず
5	国選択 市指定	無形民俗文化財	勢理客の獅子舞	昭和48.11.5 昭和56.3.2	勢理客
6	県指定	有形文化財(彫刻)	浦添ようどれ石厨子	昭和30.1.25	仲間
7	〃	有形文化財(建造物)	伊祖の高御墓	昭和47.2.25	伊祖
8	〃	有形文化財(工芸品)	朱漆牡丹尾長鳥螺鈿卓	平成2.2.6	浦添市美術館
9	〃	〃	朱漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵机	〃	〃
10	〃	〃	黒漆葵紋菊螺鈿箱	〃	〃
11	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿大盆	〃	〃
12	〃	〃	黒漆牡丹唐草螺鈿卓	〃	〃
13	〃	史跡	伊祖城跡	昭和36.6.15	伊祖
14	〃	〃	浦添貝塚	昭和47.2.25	〃
15	〃	天然記念物(動物)	フタオチョウ	昭和44.8.26	地域を定めず
16	〃	〃	クロイトカゲモドキ	昭和53.11.9	〃
17	市指定	有形文化財(工芸品)	緑漆鳳凰雲点斜格子沈金丸櫃	平成2.1.19	浦添市美術館
18	〃	〃	朱漆花鳥沈金膳	〃	〃
19	〃	〃	朱漆山水人物沈金足付盆	〃	〃
20	〃	〃	緑漆牡丹唐草石畳沈金膳	〃	〃
21	〃	〃	朱漆牡丹巴紋七宝繫沈金足付盆	〃	〃
22	〃	〃	朱漆寒山拾得螺鈿四方盆	〃	〃
23	〃	〃	朱漆梅月螺鈿六角盆	〃	〃
24	〃	〃	黒漆雲龍鳳凰螺鈿長文箱	〃	〃
25	〃	〃	黒漆菱七宝繫螺鈿伽羅箱	〃	〃
26	〃	〃	黒漆麒麟葡萄栗鼠螺鈿重香合	〃	〃
27	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿輪花盆	〃	〃
28	〃	〃	黒漆雲龍螺鈿盆	〃	〃
29	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿八角食籠	〃	〃
30	〃	〃	黒漆藻魚千鳥螺鈿八角食籠	〃	〃
31	〃	〃	黒漆騎馬人物螺鈿箱	〃	〃
32	〃	〃	黒漆桐鳳凰螺鈿東道盆	〃	〃
33	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿衝立	〃	〃
34	〃	〃	黒漆楼閣人物螺鈿飾棚	〃	〃
35	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿阿古陀形煙草入	〃	〃
36	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵料紙箱	〃	〃
37	〃	〃	潤塗葡萄栗鼠螺鈿箔絵硯箱	〃	〃
38	〃	〃	黒漆吉祥文螺鈿箔絵箱	〃	〃
39	〃	〃	黒漆二十四孝唐草螺鈿沈金八角食籠	〃	〃
40	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠箔絵八角食籠	〃	〃
41	〃	〃	潤塗舟遊草花箔絵稜花形食籠	〃	〃

No.	指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地
42	〃	〃	朱漆楼閣人物箔絵稜花形食籠	平成21.1.19	浦添市美術館
43	〃	〃	白檀塗楼閣山水箔絵湯庫	〃	〃
44	〃	〃	朱漆山水人物箔絵東道盆	〃	〃
45	〃	〃	潤塗花鳥箔絵密陀絵丸形食籠	〃	〃
46	〃	〃	黒漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵盆	〃	〃
47	〃	〃	黒漆山水人物螺鈿八角食籠	平成21.8.21	〃
48	〃	〃	朱漆竹虎連珠沈金螺鈿座屏	〃	〃
49	〃	〃	黒漆葡萄栗鼠螺鈿箔絵箱	〃	〃
50	〃	〃	黒漆孔雀牡丹唐草沈金食籠	〃	〃
51	〃	〃	朱黒漆雲龍沈金螺鈿卓	〃	〃
52	〃	〃	黒漆司馬温公家訓螺鈿掛板	〃	〃
53	〃	〃	白密陀山水楼閣人物密陀絵箔絵四方盆	〃	〃
54	〃	〃	黒漆山水楼閣螺鈿中央卓	〃	〃
55	〃	〃	朱漆花鳥密陀絵盆	〃	〃
56	〃	有形文化財(絵画)	琉球交易港図屏風	平成27.3.25	〃
57	〃	〃	琉球八景	〃	〃
58	〃	〃	琉球交易港図	〃	〃
59	〃	〃	花鳥図	〃	〃
60	〃	〃	琉球八景校合摺り	〃	〃
61	〃	有形文化財(古文書)	向姓家譜(邊土名家)	令和2.4.3	〃
62	〃	無形民俗文化財	仲西の獅子舞	昭和56.3.2	仲西
63	〃	〃	内間の獅子舞	〃	内間
64	〃	〃	前田の棒	〃	前田
65	〃	〃	内間の棒	〃	内間
66	〃	史跡	経塚の碑	〃	経塚
67	〃	〃	西原東ガ-	〃	西原
68	〃	〃	牧港テラブのガマ	昭和61.3.30	牧港
69	〃	〃	チヅフチャー洞穴遺跡	〃	〃
70	〃	〃	玉城朝薫の墓(邊土名家の墓)	平成7.8.8	前田
71	〃	〃	仲間の拝所群	平成14.3.1	仲間
72			仲間樋川		
73			仲間火ヌ神		
74			クバサーヌ御嶽		
75			仲間ンティラ		
76	〃	〃	安波茶樋川	〃	安波茶
77	〃	〃	西原洗濯ガ-	平成18.12.19	西原
78	〃	〃	浦添御殿の墓	平成20.3.3	沢岬
79	〃	〃	沢岬イリヌカー	令和5.4.7	沢岬
80	〃	天然記念物(植物)	内間の大アカギ	昭和56.3.2	内間
81	〃	〃	屋富祖の御願所のガジュマル	平成11.3.5	屋富祖

9 就学前・学校教育の充実

1. 学校教育指導指針施策体系



2. 学校教育指導指針

学校教育指導目標

幼児児童生徒が、学習意欲を喚起し、自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する能力や豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」の育成を基本とした教育の一層の充実を目指し、「浦添市の教育目標」及び「浦添市教育委員会推進事業」に基づき、浦添市の「学校教育指導目標」を次のとおり定める。

(1) 確かな学力の向上

- 確かな学力を培うため各学校の教育課程の編成等の改善を図る。
- これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進し、自ら考え、主体的に学習に取り組む態度を育てる。
- 個に応じた指導法の工夫改善を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着と思考力、判断力、表現力等の能力を育てる。
- 目標の達成に向けて努力し、計画的・組織的に学習し、達成感・充実感を味わわせながら自己肯定感や向上心を育む。
- 特別活動を要としたキャリア教育を推進し、基礎的・汎用的能力を育てる。

(2) 心豊かな情操の育成と人間性の尊重

- 一人一人の個性を尊重し、教師・幼児・児童生徒間の触れ合いを一層緊密にする。
- 道徳科を要として、教育活動全体を通じて、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うための道徳教育を推進する。
- 平和と歴史・文化を愛し、郷土に誇りを持って、伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、他国の文化を理解する態度を養う。
- 教育環境の整備を図り、美しいものに感動する豊かな情操を育てる。
- 広く国際理解教育の実践を深め、国際化へ対応できる資質・能力を養う。
- 幼児児童生徒の自己啓発の場を大切に、豊かな創造力を養う。

(3) 心身の健全な発達と体力の保持増進

- 健全でねばり強い心を育てる。
- 基本的な生活習慣の確立に係る指導の充実に努めながら、生命の尊重、健康・安全、規則正しい生活、規範意識、礼儀作法等を確立する。
- 健康の増進と体力の向上に向けて、自ら目標を設定し積極的に運動に親しむ資質・能力を育てる。
- 家庭や地域社会、関係機関・団体と緊密な連携を図る。

学校教育における指導の努力事項

【 学校教育指導目標 】

確かな学力の向上

心豊かな情操の育成
と人間性の尊重

心身の健全な発達と
体力の保持増進

【 学校教育における指導の努力事項 】

- 1 幼児教育の充実
- 2 学習指導の工夫・改善・充実
- 3 道徳教育の充実
- 4 たくましい心と体をはぐくむ教育の推進
- 5 特別活動の充実
- 6 生徒指導の充実
- 7 キャリア教育の充実
- 8 特別支援教育の充実
- 9 食育の推進
- 10 学校安全・防災教育の推進
- 11 人権教育の充実
- 12 国際理解教育・外国語教育の推進
- 13 情報教育の充実
- 14 連携教育の充実

※ 下線部は本市教育の努力事項の重点

自校の特色を生かした「魅力ある学校づくり」の共有をめざして

本市では、県が策定した「学力向上推進プラン・プロジェクトⅡ」の基本的な考えを踏まえた『浦添市学力向上推進プラン』が令和2年度からの2カ年を終え、令和4年度からは新たな2カ年プランをスタートさせる。

これまで、学校はそれぞれ創意工夫し自校の特色を生かし、教育課題の改善に向けた様々な取組が各学校で実践され、大きな成果を上げてきた。令和4年度からは、さらに、各学校の先進的な取組を市立小中学校で共有し、本市や各学校の教育目標の達成をめざす。

令和4年度は以下の6点を浦添市の「学校教育における指導の努力事項の重点」とし、学校の教育活動全体を通じて、その達成に向けた取組を推進する。また、市教育委員会はその目標の達成に向け、その成果を「つなぐ」「つなげる」「共有する」支援を行う。

2 学習指導の工夫・改善・充実

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

～ 指導と評価の一体化と単元を見通した授業デザインによる授業の質的改善 ～

本市の児童生徒は、全国学力学習状況調査や県学力到達度調査等では、多くの学年、教科で県平均を上回るが、児童生徒質問紙等による「非認知能力」については、多くの学年で県平均を下回るなど、比較的自己肯定感が低い傾向にあるといえる。

児童生徒が自己肯定感を高め、主体的に学びに向かうためには、自己指導力を高める必要があり、そのためには指導と評価の一体化により、教師が児童生徒一人一人を見取り、良い点や可能性について適切に評価する必要がある。また、指導に生かす評価により、「ガイダンスとカウンセリング」を行いながら児童生徒が学んだことに意義や価値を実感させ、自己肯定感を高めるための個人内評価を実施する必要がある。

また、授業改善を進めるにあたり、児童生徒に身につけたい資質・能力を育成するために、単元や題材などの内容や時間のまとまりをどのように構成するかを意識しながら、単元や授業をデザインすることが大切である。その際、教科特有の見方・考え方を働かせながら「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進める必要がある。児童生徒の主体的な学びをつなげるために「問い」を軸とした授業を計画することが重要である。また、組織的マネジメントを高めながら授業改善を行うために、校内研究や学年会、教科会、校内 OJT の充実が不可欠である。

さらに、学校は家庭・地域と連携し、児童生徒が自らの課題を把握し、計画的に家庭学習が行えるようにするための個別最適な学びに向けた「自学自習力」の育成が重要である。

6 生徒指導の充実

児童生徒一人一人を尊重し、信頼関係を基盤とした指導の充実

～ 支持的風土づくりの4つのポイント及び生徒指導4つのポイントを生かした指導の充実 ～

本市は不登校児童生徒も年々増加傾向にあり、いじめや暴力等の問題行動も多く発生しており、本市の生徒指導的な諸課題への対応は急務といえる。

すべての児童生徒の安心・安全が確保され、生き生きと過ごすための居場所が確保されるためには、「安心」「所属」「承認」「自立」の支持的風土づくり4つのポイントを念頭においた取組を推進し、児童生徒の自立的な学びや育ちを支援する必要がある。また、授業では、「自己存在感を与える」「共感的な人間関係を育成する」「自己決定の場を与える」「規範意識」の生徒指導の4つのポイントを生かした授業を日常化し、自己指導能力を高めることが大切である。さらに、児童生徒が自校に誇りをもち、生き生きと学び、自己実現するための機会や環境を整備することがとても重要である。

また、「チームとしての学校」の視点で、生徒指導部会等、校内組織体制と学校を支える関係機関、地域と密に連携し、生徒指導上の諸課題への対応を充実させることが重要である。

5 特別活動の充実

キャリア教育の要である特別活動の充実

～ 計画的な学級活動の実施と連動した児童会・生徒会活動の充実及び自治意識の醸成 ～

本市においては、これまで特別活動について、その重要性は理解しつつも、他教科に比べ学級間差や学年間差が顕著であり、計画的に実施できていない現状がある。その理由として、学校としての組織的な取組の徹底が十分ではなかったことがあげられる。

学びに向かう集団づくりを進める上で、教育活動の小単位、小社会である「学級」が充実することはとても重要であり、すべての児童生徒の集団的な学びが確保されるためには、担任任せではなく、学校として組織的・計画的に学級活動が行われる必要がある。

さらに、学級での話し合い活動が児童会・生徒会と連動し、様々な活動が実践されることで、児童生徒の自己効力感が高まり、自治意識の醸成や魅力ある学校づくりにつながると考えられる。

7 キャリア教育の充実

社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育む取組の推進

～ 「基礎的・汎用的能力」の4つの能力の育成とキャリアパスポートの活用 ～

本市の児童生徒は、全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙において、将来の夢や希望を持っている割合は高いものの、計画を立てて勉強するなど、具体的な行動に課題があり、目標に対して継続して努力する態度が求められる。

本市の児童生徒が、将来、社会で自分自身の良さを発揮し、自立に向けた生き方を追求できるよう、特別活動を要に教育全体で「自分で考え、計画し、行動に移すことのできる児童生徒」を育成する必要がある。そのために、「基礎的・汎用的能力」の4つの能力（「かかわる力」「ふり返る力」「やりぬく力」「みとおす力」）を意識した教育活動を展開することが重要である。

また、キャリア・パスポートを活用し、将来の夢実現に向けた具体的な努力の足跡を残す活動を小中高の12年間継続し、学んだこと、実行したことを常に振り返り、次につなげていく。

13 情報教育の充実

GIGAスクール構想を実現させ、ICTの効果的な活用による新たな学びの創造

～ ICT 活用による今までなかった学習活動の実践と個別最適な学びの実践 ～

本市は令和2年度末に GIGA スクール構想によりタブレット端末1人1台を整備し、学習のあらゆる場面や機会に ICT を活用した学習が可能となった。また、コロナ禍における臨時休業等においてもオンライン学習が可能となり、児童生徒の学びの保障を可能にした。しかし、教師の ICT 活用スキルは個人差があり、日常的な ICT の効果的な活用については課題も大きい。

「主体的で対話的・深い学び」の実現に向け、ICT を効果的に活用し、すべての児童生徒が取り残されることなく、個別最適な学びが保障され、資質・能力が一層確実に育成されることが求められる。

14 連携教育の充実

学校間・学校・地域間の連携による持続可能な社会の創りてとしての児童生徒の育成

～保幼小中連携による学びのつなぎとコミュニティ・スクールによる地域と学校の連携・協働～

児童理解を基盤とした子どもに求められる資質・能力を小中学校で「つなぐ」ことを目的に、令和3年度より年3回「小中連携の日」を設定し、管理職を始め、授業研究や校務分掌などの計画・実践を交流させた。今後は、さらに幼児児童生徒が保幼小中連携を実感し、様々な活動が「魅力ある学校づくり」につながるよう、実践が期待される。

また、本市では、令和6年度より全市立小中学校がコミュニティ・スクールとなる。保護者や地域の方々が学校教育に参画し、保護者・地域の願いを学校経営に反映させることにより教育のさらなる改善・充実を図る。

浦添市立教育研究所

1.沿革

昭和63年4月、「浦添市立教育研究所設置条例」施行により浦添小学校C棟4階に開設され、平成26年4月、浦添小学校内北側に教育研究所新築棟が完成し、さらなる事業充実に取り組んでいる。長期教員研修制度ではこれまでに幼稚園教諭・こども園教諭46名、小学校教諭109名、中学校教諭66名、合計221名受け入れ、研究対象教科等に関する理論及び実践力等の資質向上を図り、浦添市の学校教育の充実に資する人材を育成している。

2.運営方針

子供の健やかな成長のため、市内各園・小中学校の教育課題に対し、解決に向けて支援する。

- (1) 各園・小中学校の課題や教職員のニーズ等を把握しながら、授業改善に結びつく研修及び環境整備等を推進する。
- (2) 事業運営のマネジメントサイクルを確立し、事業の質を高めていく。
- (3) 所務に関わる情報を共有・連携し、所員の専門性を発揮しながら効果的な事業運営を図る。

3.事業内容

(1) 学力検査等の実施と検査結果の活用促進

- ① 全国標準学力検査や児童生徒質問紙調査の実施と結果活用説明会・研修会を通して、学校、児童生徒の実態を的確に把握し、児童生徒理解及び教科の個別指導等「確かな学力」をつけさせる指導方法の工夫・改善の資料提供を行う。
- ② 現在及び新しい教育課題について、研究協力員等による調査研究の実践資料を学校に提供する。

(2) 教職員の資質向上を図る研修・講座の実施

本市の学校教育の課題に対応し、教職員の資質向上を図るために、入所教育研究員の長期研修、学校の夏季休業中や放課後の時間を利用した短期の研修会等を開催する。

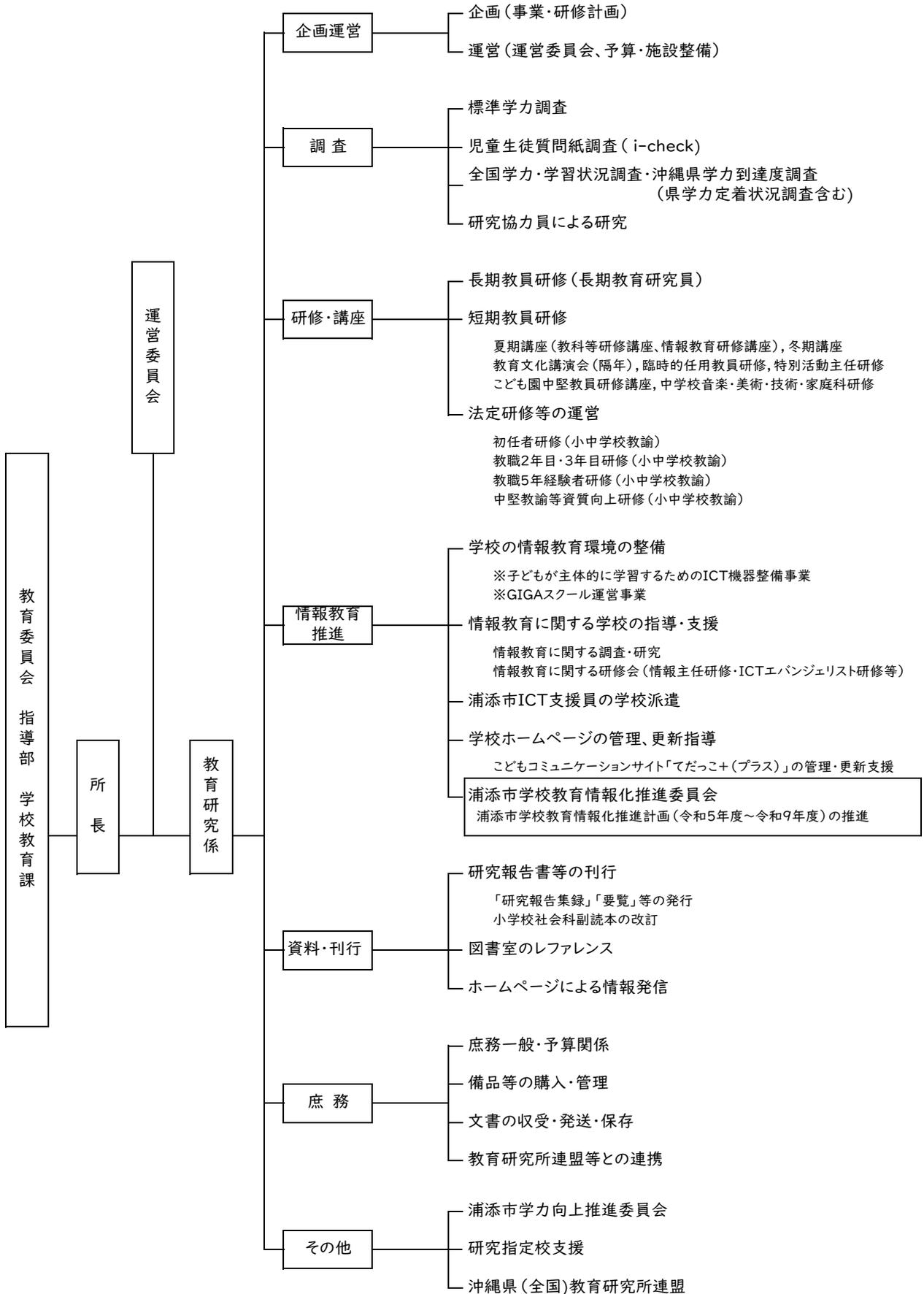
(3) 教育情報の提供、情報教育の推進

- ① 浦添市情報教育推進委員会「浦添市学校教育情報化推進計画」（令和5年度～令和9年度）の推進のもと、小中学校の教育用 ICT 機器の整備、幼稚園・小中学校のネットワーク管理・運用等の充実に努める。
- ② 小中学校の情報教育に関する調査研究、情報主任研修会、学校ホームページの更新支援、ICT 指導員の学校派遣、夏期情報教育研修講座の開設等により、ICT を活用した授業展開の支援を行う。
- ③ 校務の情報化・効率化の支援に努める。

(4) 研究物の収集・刊行、教育図書等の貸出等の提供

教育実践研究図書、研究報告書（都道府県立教育センター・教育研究所等）、教育雑誌等の図書・資料をそろえ、教職員・教育関係者・市民への閲覧、貸出を行う。

4 運営組織



5 事業概要

	事業名	内容	対象等
調査事業	1 標準学力調査	○ 標準基礎学力の実態把握と学習指導の改善・充実のための資料の提供(4月中旬実施)(中学2年 国・数)	中学校2年生
	2 全国学力・学習状況調査	○ 全国学力・学習状況調査に関わる業務(4月中旬) 小学校6年(国・算) 中学校3年(国・数・英)	小学校6年生 中学校3年生
	県学力到達度調査	○ 県学力到達度調査に関わる業務(2月下旬) 小学校4,5年生(国・算) 中学校1,2年(国・数・英)	小学校4,5年生 中学校1,2年生
	県学力定着状況調査	○ 県学力定着状況調査に関わる業務(6月) 小学校4,5年生(国・算) 中学校1,2年(国・数)	小学校4,5年生 中学校1,2年生
3 児童生徒質問紙調査	○ 望ましい学級集団づくりや個に対応した指導に関する分析データ提供 (小学校4・5・6年/5月)(中学校1・2年/5月・10月, 中学校3年/5月)	小学校4年~6年 中学校1年~3年	
4 研究協力員による研究	○ 現在及び新しい教育課題に対応するための調査研究を行い学校等へ資料の提供	学校輪番制で市立小 中学校教員に委嘱	
研修・講座事業	1 長期教員研修 (特別研究員研修)	○ 応募により6ヶ月間入所して各自の主題に基づく理論及び実践研究 ○ 不登校児童生徒の学校登校の支援に関する研究	市立・公私連携認定こども園・小中学校教員
	2 短期教員研修 (1)夏期講座 (教科等・幼児教育) (2)夏期講座 (情報教育・ICT活用) (3)冬期講座 (4)教育文化講演会(隔年) (5)臨時的任用教員研修 (6)特別活動主任研修 (7)中堅教員研修講座 (8)中学校音楽技家研修	○ 教職員と児童生徒, 児童生徒相互の望ましい人間関係を確立するための理論・演習 ○ 教職員のICT機器操作及び情報活用能力を高め, ICTを活用した授業の工夫・改善 ○ 多種多様な教員の研究と修養に関する講座 ○ 県外等の講師招聘による教育講演会 ※全小中学校教職員悉皆研修 ○ 本市の小中学校に勤務する臨時的任用教員に対し, 教員としての服務および教員としての資質向上を図る ○ 各校の特別活動に係る情報共有と指導の改善 ○ こ幼保園における教育活動推進の中核を担う中堅教員の資質向上を図る ○ 指導法や評価に関する実践の共有	市内幼稚園・小中学校教職員 // // 教員、保護者等 臨時的任用教員 特別活動主任 市内こ幼保園教員 各教科担当教員
	3 法定研修の運営	○ 初任者研修に関わる業務 ○ 教職2年目, 3年目研修に関わる業務 ○ 教職5年経験者研修に関わる業務 ○ 中堅教員等資質向上研修に関わる業務	小中学校教員
	情報教育推進事業	○ こ小中のICT機器, ネットワーク管理・運用 ○ 校務支援システム運用についてのサポート等 ※ こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業 ※ GIGAスクール運営事業 ○ 情報教育に関する調査/研究 ○ 情報教育に関する研修会の実施 (情報教育主任研修, ICTエバンジェリスト研修等) ○ ICT機器を活用した授業の支援 ICT活用の支援, 保守点検等 ○ こどもコミュニケーションシステム「てだっこ+(プラス)」の管理・更新の支援 ○ 「浦添市学校教育情報化推進計画(令和5年度~9年度)」の推進	市立認定こども園 小中学校
資料・刊行	1 研究報告集録等の刊行 2 図書室のレファレンス 3 ホームページによる情報発信	○ 長期教育研究員等の研究成果, 研究所要覧等の刊行 ○ 小学校社会科副読本の編集 ○ 研究所図書室の運営, 蔵書管理, 新着図書資料等の紹介 ○ 研究所の組織・事業内容等の紹介 ○ ホームページによる情報発信	県内外の教育機関・関係者へ送付 市立認定こども園 小中学校

6. 利用案内

図書室 (図書・資料の貸出、研修室としても利用可能)

教育に関する図書・雑誌・県内学校刊行物・全国教育関係機関の研究報告書・教科書等の資料を収集・整理し閲覧に供する。

教育研究所ホームページに見童生徒用学習教材, 教師用教材のリンク集を載せて活用を促進する。

- 1 開室時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)午前8時30分～午後5時まで
- 2 利用対象者 教職員及び教育関係者
- 3 貸出 一人1回5冊まで 2週間以内
- 4 返却 図書室に返却 返却用ポスト(研究所入口に常設)に返却
- 5 レファレンス 資料の所蔵, 教育に関する文献調査・参考文献の紹介
図書・貸出申請まで電話での予約が可能

研修室

- 1 収容人員 研修室1 20名程度収容可
研修室2 15名程度収容可
PC研修室 15名程度収容可 } パーテーションを開放すると約50名収容
可能な大研修室となります。
- 2 利用可能時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時～午後5時
- 3 利用対象者 教職員及び教育関係者の研修や研究会等
- 4 利用手続き 電話等での予約(開催要項等の提出をお願いします。)

10 学校給食



浦添共同調理場



当山共同調理場

1. 沿革

本市においては、昭和 42 年浦添調理場の開設により学校給食が始まり、昭和 43 年に仲西調理場、昭和 49 年に経塚調理場を開設し、市内全小中学校での学校給食が実施された。その後、平成 5 年には浦添調理場、仲西調理場の統合によって西原地区に浦添共同調理場が開設された。

平成 15 年には、経塚調理場の老朽化に伴い、文部科学省の「学校給食衛生管理基準」のドライシステムに適合した港川共同調理場が開設された。浦添共同調理場においても、ドライ運用システムを行うことにより、安心・安全な学校給食を提供している。

平成 25 年、港川共同調理場は、那覇広域都市計画道路の建設に伴い移転することとなり、当山地区に当山共同調理場として移転改築した。

また、行政改革の取り組みの一環として、調理等業務については、当山（旧港川）共同調理場が平成 20 年度から、浦添共同調理場が平成 22 年度から民間に委託されている。

平成 17 年に施行された食育基本法により、子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくための「食」の重要性がうたわれたことを受け、本市では「食育」を学校教育の一環として位置付けており、知育・徳育・体育の基礎として、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくむため、各学校の給食目標に沿って創意・工夫し、よりよい学校給食の実現に努めている。さらには、学校給食を「生きた教材」として活用し、給食指導、栄養のバランスの指導等、実践的指導を推進し、「食」の大切さ、楽しさを実感できるよう努めている。

2. 運営組織

(1) 運営委員会

運営委員会は、「浦添市附属機関設置に関する条例」に基づき設置され、小中学校長及びPTA会長、知識経験者等 23 名以内で構成する委員により、調理場の運営に関し所長の諮問に応じ調査審議し、答申又は意見を具申する。

(2) 運営連絡協議会

運営連絡協議会は、「浦添市立学校給食調理場運営に関する要綱」に基づき、調理場ごとに設置され、小中学校長又は教頭及び給食主任、所長、副所長、栄養士等により、献立、連絡、反省及び調理場の運営について審議している。

3. 学校給食の栄養管理

学校給食は、成長期にある小中学校児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供し、児童生徒の健康増進、体位の向上及び心身の発達を図ることを目指すものである。

日々の栄養管理は、県費で派遣された5人の栄養士（栄養教諭及び学校栄養職員）によって行われ、献立表を保護者に配布することで、食材料、栄養価など学校給食の内容がよく理解できるようにし、家庭の献立・食生活の改善に寄与するなど専門的な立場から保護者とのコミュニケーションに努めている。また、平成 29 年度から実施していた幼稚園給食については、令和4年度よりすべての園が認定こども園に移行したことにより幼稚園への給食提供は終了した。

（令和5年5月1日現在）

浦添共同調理場		浦添市西原3丁目2番1号 電話 877-6716			
職員	所長	事務職員	栄養士	調理等業務委託人員	
	1人	2人	3人	41人	
食数(7,200食)管轄学校名 浦添小、仲西小、当山小、宮城小、 浦添中、浦西中、仲西中、神森中、港川中					
施設概要	敷地面積	4,687 m ²	建物延面積	1,753 m ²	
	主な設備 食缶消毒保管庫一式、食器消毒保管庫一式、冷凍庫2台、冷蔵庫2台、 合成調理機1台、球根皮剥機2台、固定シンク5台、移動シンク12台、 ミキサー2台、コンテナ52台、保冷库1台、ボイラー2台、 フードスライサー3台、包丁殺菌庫2台、グランドケトル4台、蒸気回転釜8台、 自動フライヤー1台、食缶洗浄機1台、食器洗浄機2台、トレイ洗浄機1台、 コンテナ洗浄機1台、乾燥機2台、真空冷却機1台、棚昇降式消毒保管機11基				

当山共同調理場		浦添市当山一丁目12番6号 電話 877-1217			
職員	所長	事務職員	栄養士	調理等業務委託人員	
	兼務	3人	2人	31人	
食数(5,150食)管轄学校名 牧港小、浦城小、内間小、港川小、神森小、 沢岬小、前田小					
施設概要	敷地面積	3,356.93 m ²	建物延面積	1,507 m ²	
	主な設備 ガス回転釜1台、蒸気回転釜11台、和え物用釜1台、フードスライサー2台、 合成調理機1台、球根皮剥機2台、4槽シンク4台、移動シンク11台 ミキサー2台、コンテナ51台、ボイラー3台、包丁殺菌庫3台、 自動フライヤー1台、食器洗浄機2台、コンテナ洗浄機1台 食缶洗浄機1台、スチームコンベクションオーブン3台、真空冷却機1台 冷蔵庫2台、冷凍庫1台、消毒保管庫5台、洗米機2台				

11 青少年健全育成

青少年健全育成

1. 基本方針

近年、情報化・国際化が進展し、急激な社会環境の変化に伴い、経済的豊かさを通して市民のものの見方や考え方が多様化している。そのような中で、次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長するよう子ども会等の青少年団体の育成やその指導者養成に努め、地域活動を通じた社会参加や交流事業の促進を図る。

さらに浦添市青少年健全育成市民会議の事業として「愛の声かけ運動」、早くお家へ帰ろう「Go家（ゴーヤー）運動」の実施や、青少年が犯罪やトラブルに巻き込まれないための運動等を推進する。

2. 重点施策

(1) 地域ぐるみの青少年健全育成体制の充実

長期的展望に立った第四次浦添市総合計画中の「地域で見守る青少年の健全育成」の施策に基づき市民及び関係機関・団体との連携を密にし、その推進に努める。

〔施策〕

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会における青少年の指導、育成、保護及び矯正の総合的施策の樹立

(2) 国内外における交流事業の推進

中国泉州市との交流事業の実施により、規律ある団体生活を通して自主性、協調性を養い、文化遺産等の参観活動を通じ、国際的視野を広めるとともに、リーダーの育成を図る。

〔施策〕

- ① 浦添市・泉州市小中学生交流事業
- ② 青少年団体との交流、受け入れ

(3) はたちの集いの実施

20歳という人生の節目を迎える若者を広く市民が祝い励ますとともに、大人としての自覚と自立を促し、社会参加への意識を高めてもらうことを目的にはたちの集いを実施する。

(4) 青少年巡回業務

青少年巡回指導員（5名）によって行われる。青少年巡回指導員は、各種協議会及び行事等へ積極的に参加し、学校、PTA、地域住民、関係機関団体と連携を密にし、広報啓発、環境浄化、巡回活動等を推進し、不登校・非行の未然防止と早期発見をして、青少年の健全育成に努めている。

① 街頭指導

日中の巡回では、児童生徒の問題行動の発生しやすいたまり場、公園、墓地、遊技場等や学校周辺を巡回し、不登校等の児童生徒の早期発見と早期指導を行う。また、学校へ立ち寄り、情報交換等を行っている。

児童生徒の登下校時の巡回では、不審者による声かけ事案や児童生徒の安全確保に努める。

② 家庭訪問・登校支援

長期欠席、家出、家庭内での問題が発生した場合などで、保護者や学校から要請があった場合に、家庭訪問をして登校支援を行っている。

③ 地域環境の浄化と啓発活動

青少年に好ましくない環境を浄化するために、関係機関・団体等と連携をとりながら、沖縄県青少年保護育成条例第20条に規定する立入調査や、たまり場等の調査を行なう。

地域・学校等と連携した夜間街頭指導や懇談会へ参加し、現状を知らせるなどの啓発活動を行う。

(5) 青少年育成団体との連携及び活動支援

浦添市青少年健全育成市民会議などの青少年育成団体との連携及び活動支援を行うことにより、地域における青少年の健全育成を図る。

① 浦添市青少年健全育成市民会議の活動事業

ア 青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会の実施(市教育委員会と併催)

イ 御万人すりていクリーン・グリーン・グレイシャス運動の推進

ウ 浦添市少年の主張大会の実施

エ 万引き防止対策・サイバー犯罪防止対策会議の開催

オ 浦添市青少年健全育成市民会議だよりの発行

カ 毎月第3金曜日の夜間街頭指導の推進

キ 早くお家へ帰ろう「Go家(ゴーヤー)運動」の推進

ク 「愛の声かけてだこの都市」宣言をふまえた「愛の声かけ運動」一斉早朝コール作戦の推進

ケ スマートフォン(スマホ)等使用による「こどもたちをサイバー犯罪からまもろう運動」の推進

② 浦添市子ども会育成連絡協議会の活動事業

ア 少年の船事業の実施

イ 社会教育学級の開設

ウ 校区子ども会対抗ドッジビー大会の開催

エ 子ども会まつりの開催(市教育委員会主催少年団体発表会との併催)

③ 浦添市青年連合会の活動

ア うらそえ青年祭の開催

イ 文武祭の開催

ウ てだこまつりでの出演



(電子黒板を使って交流を実施)



(泉州市晋光小学校の代表児童)

「令和4年度浦添市・泉州市小中学生交流事業」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により沢砥小学校5年生を対象にオンラインでの交流会を実施しました。



令和4年8月成人式

年末年始にかけて新型コロナウイルス感染者が増加したことに伴い、1月の成人式を延期し、8月11日(山の日・祝)に開催しました。

コロナ感染拡大を抑制するため、中学校区を分けて2部開催にし、式典時間の短縮やアトラクション無し、座席を1つずつ空けて着席するなどの対策を行いました。

令和5年はたちの集い

例年どおり成人の日の前日、新成人が一堂に会し20歳の節目をお祝いしました。

企画運営委員(新成人代表)の皆さんと他市の式典名称などを参考にしながら協議を踏まえ、20歳の方を対象に開催する式典であることがわかるよう、「はたちの集い」という名称に決定しました。



こども育成

1. 設置目的

浦添市青少年センターは、青少年の非行を未然に防止する為、関係機関及び地域の人たちと連携しながら、青少年に関わる全ての相談・指導・環境浄化等の諸活動を行い、「青少年の健全な育成を図ること」を目的に、昭和62年4月1日に設置された。

平成22年4月の機構改革に伴い、青少年教育行政に関わっていた教育部生涯学習振興課内にあった青少年係と指導部内の青少年センター業務、教育研究所の教育相談業務が統合され、指導部こども青少年課が新設された。さらに平成31年4月には、これまで浦添市立教育研究所の所管だった適応指導教室が、こども青少年課に移管している。



2. 基本方針

青少年の非行を防止し健全育成を図ることはすべての市民の願いであり、社会全体に課せられた責務である。

市内の不登校児童生徒は、ここ数年、増加傾向にある。このような事象に対し専門的な視点を活かし、相談活動、街頭指導の強化を図る。また、学校、地域、警察、児童相談所等の関係機関との連携を緊密にして問題の早期発見、早期解決を推進し、青少年の健全育成を図る。

3. 業務内容

(1) 教育相談業務

臨床心理士(2名)、臨床心理相談員(2名)、教育相談員(6名)によって行われる。

臨床心理相談員・教育相談員は、不登校、いじめ、児童虐待等様々な相談に対処するため、日頃からカウンセリング、臨床心理等の研究・研修に精励し、児童生徒の健全育成のため、電話相談、来所相談、訪問相談、定期相談生受け入れ助言等を行い、支援方策を見出し、適切な対応に努めている。

① 電話相談

児童生徒自身の悩みや、保護者その他関係者の児童生徒に関する悩みについて、電話による相談を受ける。

② 来所相談

電話での相談が難しい場合や面接を必要とするケースについては、来所相談を行う。必要に応じて、遊びを通じた交流・心理検査・カウンセリング等を実施する。

③ 定期相談受け入れ

継続相談が必要な場合は、週に1回~5回の頻度で面接や学習支援・小集団活動を行う。

④ 訪問相談

訪問依頼や必要に応じ、相談に当たる。

(2) 自立支援業務

自立支援員(3名)によって行われる。遊び非行傾向の不登校児童生徒を対象に、日中の居場所を確保し、学校や社会への適応及び社会的自立・自律に向けた支援を行う。

① 来所支援

児童生徒が来所し、マンツーマンの支援を行う。支援の形態として以下の3つがある。

ア 通級支援・・・2日/週、2H/日、2ヶ月、状況により3ヵ月になることもある。

イ 一時支援・・・1日～、緊急的に行う支援。

ウ 集中支援・・・関係機関から学校へ復帰するまでの間、週5日2週間の支援を行う。

② 訪問支援

学校を訪問し支援を行う。他にも以下の支援がある。

ア 学校支援・・・校内で行う支援。

イ 会議等の参加・・・校長、教頭、生徒指導主事、担任等と行う会議の実施。学校主宰のケース会議への参加。

ウ 家庭訪問・・・児童生徒、保護者への支援、来所及び登校支援。

③ 他機関との連携

学校教育課、こども家庭課、保護課、浦添警察署、児童相談所等との連携。

(3) 学校配置支援事業

教育相談支援員：不登校または不登校傾向のある児童生徒と、子どものしつけ等に悩みを持つ保護者への対応を充実させる目的で、児童生徒とその保護者が対話できる教育相談支援員を小中学校(16校)へ派遣し不登校の未然防止に努めている。

(4) 校内自立支援事業

① 校内自立支援室での不登校児童生徒等への学習支援。

② 不登校児童生徒等へのICTを活用した学習支援。

③ 教室に入れない児童生徒の学習復帰支援。

(5) 適応指導教室業務

① 適応指導教室「いまあじ」において、不登校児童生徒の自発性・社会性を高めるため、小集団活動での支援を行う。

② 沖縄県適応指導教室連絡協議会や関係団体との連携や体験活動をとおして不登校児童生徒の自立心を高め、再登校の支援を行う。

③ 保護者交流会「てだこきずなの会」を開催し、不登校児童生徒の保護者への支援を行う。また、不登校支援ボランティア「メンタルフレンド」を活用した支援を行う。

④ 「適応指導教室協力者会」を年1回開催し、適応指導教室業務について説明等を行い、市内小中学校との更なる連携を図る。

資料

浦添市教育振興基本計画

浦添市教育振興基本計画を実効性のある計画とするために、施策の取り組み状況を定期的に検証し、必要に応じた見直し・改善を行っていきます。PDCAサイクルにより、計画の進捗を管理し、必要に応じた計画の見直し・改善に取り組んでいきます。

Ⅰ 一人ひとりの個性を伸ばす就学前教育・保育の充実

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	カリキュラム研修会の実施回数	目標値		年1回	年1回	年1回	年1回	年2回	子ども未来課
		実績	実績なし	年0回	年1回				
(2)	市立幼稚園の認定こども園への移行率	目標値		73%	100%	100%	100%	100%	子ども政策課
		実績	54.5%	73%	100%	100%	100%		
(3)	幼児教育資質向上研修会受講対象施設の拡充 ①市立幼稚園 ②市立保育所 ③市立認定こども園 ④私立保育園 ⑤家庭的保育事業所 ⑥公私連携認定こども園 ⑦私立認定こども園 ⑧私立幼稚園 ⑨認可外保育施設	目標値		②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	②～⑨	子ども未来課
		実績	①、②、③、⑥	②～⑨	②～⑨				
(4)	就学前教育・保育施設への発達支援巡回支援員・特別支援教育巡回指導員の延べ巡回回数	目標値		564回	490回	500回	510回	580回	子ども未来課
		実績	551回	538回	631回				

2 生きる力をはぐくむ学校教育等の充実

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	全国学力・学習状況調査の市平均正答率	目標値		<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 3P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 4P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 5P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 中学生 6P以内	<全国との差> 小学生 +3P以上 (全国水準を維持) 中学生 3P+以内 (全国との差を縮小)	学校教育課
		実績	<全国との差> 小学生 国語▲5.2 算数▲2.4 中学生 国語▲4.8 数学▲4.8	<全国との差> 小学生 国語▲1.3 算数▲0.2 中学生 国語▲3.6 数学▲4.2	<全国との差> 小学生 国語▲2.6 算数▲4.2 理科▲1.3 中学生 国語▲4.0 数学▲9.4 理科▲5.3				
(2)	「これまでの授業では、課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:81.0% 中学校:78.0%	小学校:83.5% 中学校:78.5%	小学校:84.0% 中学校:79.0%	小学校:84.5% 中学校:79.5%	小学校:85.0% 中学校:80.0%	学校教育課
		実績	小学校:82.0% 中学校:77.0%	小学校:83.0% 中学校:78.0%	小学校:79.6% 中学校:81.1%				
(3)	「人が困っている時は進んで助けていますか」に対し、肯定的な回答をする児童生徒の割合	目標値		小学校:85.5% 中学校:83.0%	小学校:87.0% 中学校:85.0%	小学校:88.5% 中学校:88.5%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	小学校:90.0% 中学校:90.0%	学校教育課
		実績	小学校:84.0% 中学校:81.0%	小学校:82.0% 中学校:84.0%	小学校:82.7% 中学校:84.6%				
(4)	栄養教諭や学校栄養職員による食に関する指導に取り組んでいる小中学校の割合	目標値		小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	小学校:11校 中学校:5校	学校給食調理場
		実績	小学校:11校 中学校:3校	小学校:9校	小学校:11校 中学校:4校				
(5)	「キャリア教育やキャリア・パスポートについて、その意義等について校内研究等で共有し、児童生徒の自主性が育まれる取り組みを行い、児童生徒の個別支援等につなげている」について、「あてはまる」と回答している学校の割合	目標値		小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小学校:100.0% 中学校:100.0%	学校教育課
		実績	小学校:54.5% 中学校:20.0%	小:90% 中:80%	小:100% 中:100%				
(6)	市内小中学校での琉球漆器の歴史と文化をテーマにした出前授業の実施	目標値		1校	1校	2校	2校	3校	美術館
		実績	1校	0校	0校				
(7)	学校の浦添市歴史にふれる館への団体見学・体験学習等の受入件数	目標値		4件	4件	5件	5件	6件	文化財課
		実績	4件	4件	6件				

3 すべての幼児児童生徒が等しく、教育を受けるための支援

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	放課後子ども教室設置数	目標値		24箇所	25箇所	26箇所	27箇所	28箇所	社会教育推進課
		実績	23箇所	18箇所	17箇所				
(2)	登校復帰率	目標値		小学校35.0% 中学校55.0%	小学校40.0% 中学校55.0%	小学校43.0% 中学校58.0%	小学校45.0% 中学校60.0%	小学校 47.8% 中学校 63.5%	子ども青少年課
		実績	小学校 33.3% 中学校 52.8%	小学校49.1% 中学校40.8%	小学校36.9% 中学校58.9%				

4 就学前教育・学校教育現場における人材育成・働き方改革等の推進

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	教職員向け研修回数	目標値		110回	110回	110回	110回	110回	教育研究所
		実績	97回	143回	131回				
(2)	時間外勤務が月80時間以上の教職員数	目標値		小学校:15人 中学校:15人	小学校:15人 中学校:15人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	小学校:0人 中学校:0人	学校教育課
		実績	小学校:31人 中学校:30人	小学校:29人 中学校:29人	小学校:29人 中学校:62人				

5 社会教育等の充実と生涯学習社会の実現

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	中央公民館講座開催数	目標値		25回	30回	35回	45回	50回	中央公民館
		実績	48回	22回	28回				
(2)	中央公民館施設利用者数	目標値		25,000人	35,000人	55,000人	75,000人	100,000人	中央公民館
		実績	78,639人	22,966人	36,413人				
(3)	「浦添市てだこ学園大学院」卒業生人数の合計	目標値		1,217人	1,217人	1,257人	1,297人	1,377人	社会教育推進課
		実績	1,177人	1,210人 ※R3卒業生なし	1,237人				
(4)	家庭教育等に関する講座等の受講者延べ人数	目標値		175人	200人	225人	250人	275人	社会教育推進課
		実績	243人	169人	139人				
(5)	図書貸出数	目標値		236,000冊	258,000冊	280,000冊	302,000冊	321,000冊	市立図書館
		実績	274,430冊	236,076冊	308,736冊				

(6)	沖縄学講座の参加人数	目標値		75人	25人	210人	210人	210人	市立図書館
		実績	74人	58人	20人				
(7)	市民のまなび応援講座 参加延べ人数 (※R4年度より、「自主企画まなび助成制度」へ名称変更。)	目標値		480人	518人	556人	594人	630人	社会教育推進課
		実績	497人	427人	322人				
(8)	自治公民館講座の開設数	目標値		50回	80回	120回	160回	205回	中央公民館
		実績	154回	38回	62回				
(9)	美術館利用者数 (常設展観覧者数)	目標値		2,604人	3,480人	4,200人	5,040人	6,200人	美術館
		実績	5,306人	2,907人	4,815人				
(10)	浦添グスク・ようどれ館の観覧者数	目標値			7,000人	9,000人	11,000人	13,000人	文化財課
		実績	4,599人	4,129人	8,297人				
(11)	スポーツフェスティバルへの参加人数	目標値		150人	150人	150人	150人	150人	文化スポーツ 振興課
		実績	122人	0人	63人				
(12)	巡回指導人数	目標値		5,647人	5,695人	5,743人	5,791人	5,839人	こども青少年課
		実績	5643人	4,201人	3,639人				
(13)	ピースメッセンジャー認定者数	目標値		81人	91人	101人	111人	121人	国際交流課
		実績	71人	81人	91人				

7 歴史と文化の薫るまちづくり

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	文化財指定件数	目標値		79件	79件	80件	81件	82件	文化財課
		実績	79件	78件	78件				
(2)	うらおそい歴史ガイドの案内件数	目標値		60件	75件	100件	150件	200件	文化財課
		実績	56件	58件	96件				
(3)	おでかけワークショップ実施校の拡充(小・中学校)	目標値		5校	7校	10校	13校	16校	文化スポーツ 振興課
		実績	3校	3校	2校				
(4)	村まわり組踊実施箇所の拡充 (自治会)	目標値		9箇所	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	文化スポーツ 振興課
		実績	8箇所	0箇所	1箇所				

8 地域に開かれた学校づくり(教育協働)の推進

活動指標		区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課・教育機関
(1)	コミュニティ・スクール設置数	目標値		0校	2校	9校	16校	16校	学校教育課
		実績	0校	0校	2校				
(2)	地域学校協働活動推進活動ボランティア数	目標値		12,000人	13,000人	14,000人	15,000人	15,900人	社会教育推進課
		実績	15,224人	10,851人	17,647人				

教育委員会の沿革

昭和21. 3.18	浦添初等学校(8年制)を開校	昭和38. 3. 4	任期満了に伴う教育委員公選施行
8. 5	仲西初等学校、浦添初等学校より分離		親富祖 宏(4年委員)
昭和23. 4. 5	6・3・3学制になり、浦添中等学校、浦添初等学校より分離		又吉 栄長(2年委員)
4.14	仲西中等学校開校(仲西初等学校併置校)		山城 興太郎(//)
昭和23. 6.28	西原分校開校(1・2年生)	昭和39. 4. 4	神森小学校開校
昭和24.12	教育委員会制度施行	昭和40. 3.15	2年委員任期満了並びに4年委員公選施行
昭和26. 4. 1	学校名変更により初等学校を小学校に、中等学校を中学校に変更する。		又吉 栄長(4年委員)
昭和27. 2.28	布令第66号による琉球教育法公布		宮里 稔(4年委員)
5.11	琉球教育法による教育委員公選施行	8.19	教育委員会一部改正・教育税が廃止され教育財政が市町村に一本化され、教育費にも交付税制度が施行される。
	銘苅 義三 又吉 幸助	昭和41. 4. 1	神森幼稚園開園
	又吉 正雄 翁長 千代	昭和42. 3. 5	4年委員任期満了並びに4年委員公選施行
	島袋 良徳 又吉 清正		親富祖 宏(4年委員)
昭和29. 3.28	2年委員任期満了並びに4年委員補充公選施行		山城 興太郎(//)
	又吉 清正		当山 全助(//)
昭和32. 6.30	教育委員公選施行	11.10	浦添調理場開設
	島袋 盛文(4年委員)	昭和43. 4. 6	仲西調理場開設
	又吉清正親(2年委員)	昭和44. 3.30	教育委員公選施行
	銘苅 盛栄(//)		高原 定雄(4年委員)
	親富祖 宏(//)		与那城 繁(//)
	当間 正喜(//)	昭和45. 7. 1	浦添市に昇格
昭和33. 4	仲西中学校、仲西小学校より分離	昭和46. 3.14	教育委員公選施行
昭和34. 3. 8	2年委員任期満了並びに4年委員公選施行		当山 全助(4年委員)
	又吉 清正(4年委員)		又吉 幸助(//)
	親富祖 宏(4年委員)		渡名喜 守一(//)
昭和36. 7.29	教育委員任命(2年委員)	4. 6	浦城小学校開校
	山城 興太郎 又吉 正雄	昭和47. 4. 1	神森中学校開校
	当山 全助		仲西幼稚園開園
昭和37. 2.23	教育委員 又吉 栄長 就任	5.15	日本復帰
			初代教育長 福治 友清 就任
			日本復帰により「浦添教育区」立学校から「浦添市」立学校に校名かわる。

昭和48. 4. 1	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の適用により、教育委員公選制度から任命制度に切り換えられる。 教育委員任命 親富祖 永吉(4年委員委員長) 松元 尚義(3年委員) 西原 正次(4年委員教育長)	昭和57. 4. 1	宮城小学校開校 沢岷小学校開校 沢岷幼稚園開園 10. 1 教育委員 比嘉 弘(新任)
昭和48.10. 1	与那城 繁(2年委員)	昭和58. 3. 1	宮城幼稚園開園 4. 1 教育委員 西原 栄正(新任) 国体準備室設置
昭和49. 3.27	牧港小学校開校 5. 1 教育委員 佐久川昌次郎(新任) 5.10 経塚調理場開設 社会教育課設置 9. 1 難聴学級通学用マイクロバスの 10. 1 運行開始	昭和59. 4. 1	港川中学校開校 10. 1 教育委員 玉城 幸男(新任) 国体準備室を「国体事務局」に改組、総務企画課を設置
昭和50. 4. 1	浦添幼稚園開園 浦城幼稚園開園 教育委員 佐久川昌次郎(再任)	昭和60. 4. 1	国体事務局に競技式典課を設置 4.16 教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任) 4.23 浦添市立図書館開館 7. 1 教育委員 保久村 昌伸(新任) 10. 1 教育次長を教育部長に改称
昭和51. 4. 1	教育委員 与那城 繁(再任) 当山小学校開校 牧港幼稚園開園 浦添小学校西原分校廃校 10. 1 教育委員 徳山 清長(新任)	昭和61. 4. 1	国体事務局を改組、企画総務課を総務課に改め、市民運動課を設置 教育委員長 玉城 幸男(新任) 7. 1 教育委員 上地 正吉(新任) 8.10 第42回国民体育大会海邦国体リハーサル大会開催 10. 1 教育委員 保久村 昌伸(再任) 10.26 全国レクリエーション大会開催
昭和52. 4. 1	内間小学校開校 当山幼稚園開園 教育委員 楚南 兼正(新任) 4. 16 教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任)	昭和62. 4. 1	教育委員 當間 ミツノ(新任) 浦添市青少年センター設置 10.26 第42回国民体育大会海邦国体秋季大会開催
昭和53. 4. 1	内間幼稚園開園 教育委員 西原 清吉(新任) 10.1 教育委員 楚南 兼正(再任)	昭和63. 4. 1	教育委員 名嘉原 安栄(新任) 教育長 保久村 昌伸(新任) 機構改革により教育部、指導部の2部制となる。 工芸美術館準備設置 浦添市立教育研究所設置 4. 2 前田小学校開校 前田幼稚園開園 6. 1 移動図書館巡回サービス開始 8.17 第1回浦添市少年の船出発 9.23 泉州市友好都市締結調印式挙行 10. 1 教育委員 玉城 幸男(再任)
昭和54. 4. 1	教育委員 西原 清吉(再任) 教育委員 宮城 清次郎(新任) 浦添市立中央公民館開館		
昭和55. 4. 1	港川小学校開校 港川幼稚園開園 10. 1 教育委員 徳山 清長(再任)		
昭和56. 4.16	教育委員 親富祖 永吉(再任) 教育長 西原 正次(再任) 6. 1 機構改革により、教育次長制、文化課設置		

平成元.4.16 教育委員 上地 正吉(再任)
名嘉原 安栄(再任)

8.11 「浦添城跡」国の史跡指定となる

9.13 浦添市美術館設置

平成 2.2.1 浦添市美術館開館

4.1 文化振興担当参事配置

10.1 教育長 保久村 昌伸(再任)

平成 3.4.1 教育委員 當間 ミツノ(再任)
学芸振興担当参事配置
沖縄学研究担当参事配置

平成 4.4.1 浦西中学校開校

10.1 教育委員 福山 朝秀(新任)

平成 5.4.16 教育委員 上地 正吉(再任)
教育委員 名嘉原 安栄(再任)
教育委員長 上地 正吉(新任)

7.1 浦添市ハーモニーセンター設置

8.1 浦添市立学校給食浦添共同調理
場設置

平成 6.4.1 教育部参事配置

10.1 教育長 福山 朝秀(新任)
教育委員 仲村 起徳(新任)

平成 7.4.1 教育委員 志良堂 茂子(新任)

6.28 浦添小学校西原分校跡碑除幕式

8.31 神森小学校校舎全面改築工事竣
工

平成 8.3.29 浦西中学校水泳プール新設工事
竣工

7.1 教育委員 平田 良吉(新任)

10.1 教育長 福山 朝秀(再任)

平成 9.4.16 教育委員長 仲村 起徳(新任)
教育委員 平田 良吉(再任)
教育委員 宮城 清(新任)

7.12 浦添市役所新庁舎落成

12.20 国立組踊劇場(仮称)誘致決定

平成10.3.28 浦城小学校校舎全面改築工事竣
工

4.16 教育委員長 仲村 起徳(再任)

10.1 教育委員長 志良堂 茂子(新任)
教育委員 与座 保子(新任)

平成11.4.1 教育委員長 福山 朝秀(新任)
教育委員 又吉 幸盛(新任)
教育長 宮城 清(新任)

平成11.4.1 機構改革により、次長制廃止

平成12.4.1 教育委員長 与座 保子(新任)

10.1 教育委員 謝敷 正雄(新任)

平成13.4.20 教育委員 新里 恒彦(新任)
教育長 大盛 永意(新任)

平成14.2.15 神森中学校改築工事竣工

10.1 教育委員 系数 久美子(新任)

平成15.2.28 牧港小学校校舎全面改築工事竣
工

4.1 教育委員長 謝敷 正雄(新任)
教育委員 棚原 正榮(新任)
浦添中学校校舎普通教室棟改築
工事竣工

浦添市立学校給食港川共同調理
場設置(経塚調理場閉鎖)
文化部設置

平成16.1.17 浦添市ハンドボール王国宣言

1.18 国立劇場おきなわ開場

1.31 浦添市温水プールまじゅらん
どオープン(指定管理者)

3.24 英語教育特区の認定を受ける

4.1 教育委員長 新里 恒彦(新任)

5.29 浦添市民相撲場落成

10.1 教育委員 亀島 靖(新任)

12.1 浦添中学校校舎管理・特別教室棟
改築工事竣工

平成17.4.20 教育委員長 棚原 正榮(新任)
教育長 西原 廣美(新任)
教育委員 羽地 和枝(新任)

4.29 浦添グスクようどれ館開館

10.1 浦添市立中央公民館分館設置

平成18.1.31 当山小学校校舎全面改築工事竣
工

4.1 幼稚園・小中学校2学期制開始

5.1 神森幼稚園園舎改築工事竣工

6.19 仲西幼稚園園舎改築工事竣工

10.1 教育委員 西村 貴美江(新任)

平成19.4.1 教育委員長 亀島 靖(新任)
教育委員 仲西 盛光(新任)

4.1 機構改革により、青少年育成課は
生涯学習課へ統合

平成19.4.28	浦添市てだこホール開館(大ホール棟)指定管理者設置	平成23.3.20	てだこ市民大学 一期生卒業
平成20.3.13	浦添幼稚園園舎改築工事竣工	3.31	浦城幼稚園園舎改築工事竣工
3.17	浦添中学校水泳プール新設工事及び屋内運動場改築工事竣工	3.31	当山幼稚園園舎改築工事竣工
3.28	神森中学校校舎増築工事竣工	3.31	当山小学校プール改築工事竣工
3.31	仲西中学校屋内運動場改築工事竣工	平成23.4.1	教育委員長 運天 政徳(新任)
平成20.4.1	教育委員長 羽田 和枝(新任) 浦添市立体育施設に指定管理者設置	4.1	教育委員 平良 寛吉(新任)
4.1	港川共同調理場の調理業務を民間委託	10.3	教育長 津波 清(新任)
4.1	機構改革により、浦添市ハートセンター廃止 男女共同参画推進ハートセンターとして、企画課へ統合	平成24.1.4	仲西小学校屋内運動場改築工事竣工
6.1	浦添市てだこホール小ホール棟供用開始	3.30	内間小学校屋内運動場改築工事竣工
10.1	教育委員 運天 政徳(新任)	3.30	内間幼稚園園舎改築工事竣工
平成21.3.31	神森中学校屋内運動場改築工事竣工	平成24.4.1	教育委員長 伊禮 厚子(新任)
4.1	教育委員長 仲西 盛光(新任)	10.1	教育委員 多喜 和彦(新任)
4.1	教育委員 小堀 美奈子(新任)	11.30	神森中学校校舎増築工事竣工
4.1	全国高校総体推進室設置	平成25.3.13	仲西小学校防音機能復旧工事竣工
4.20	教育長 西原 廣美(再任) 教育委員 伊禮 厚子(新任)	4.20	教育委員 与儀 啓子(新任)
6.30	牧港小学校屋内運動場及び牧港幼稚園改築工事竣工(複合施設)	5.15	港川幼稚園園舎改築工事竣工
10.30	当山小学校屋内運動場改築工事竣工	5.15	港川小学校プール改築工事竣工
平成22.3.19	神森小学校屋内運動場改築工事竣工	6.1	教育長 池原 寛安(新任)
3.26	浦城小学校屋内運動場改築工事竣工	8.30	港川共同調理場移転改築工事竣工
4.1	機構改革により、青少年センターと青少年係が統合し、こども青少年課設置	9.24	浦添市立学校給食当山調理場供用開始
4.1	浦添共同調理場の調理業務を民間委託	平成26.3.28	浦添市立教育研究所新築工事竣工
4.1	教育委員長 仲西 盛光(再任)	4.1	教育委員長 平良 寛吉(新任)
10.1	教育委員 仲宗根 加代子(新任)	7.1	教育委員 胡宮 なりえ(新任)
平成23.1.31	全国高校総体推進室 解散	10.1	教育委員 胡宮 なりえ(再任)
2.10	内間小学校校舎改築工事竣工	平成27.1.9	浦添小学校校舎及びプール改築工事竣工
		4.1	改正地方教育行政法施行(新教育委員会制度施行)
		4.1	教育委員長 多喜 和彦(新任)
		4.1	教育委員 池田 博暁(新任)
		平成28.2.1	浦添市歴史にふれる館設置
		4.1	教育委員長 与儀 啓子(新任)
		10.1	教育委員 長田 隆子(新任)
		平成29.2.28	港川小学校校舎改築工事竣工
		3.28	神森小学校校舎増築工事竣工
		4.1	教育委員長 胡宮 なりえ(新任)
		4.19	教育委員 池間 生子(新任)
		5.31	教育長 嵩元 盛兼(新任)
			新教育委員会制度開始(教育委員長廃止)
		6.2	教育長職務代理者胡宮なりえ
		12.20	浦添市立視聴覚ライブラリー廃止。図書館業務へ統合
		平成30.3.31	浦添市立仲西幼稚園 閉園(こども園へ移行)
		平成30.4.1	機構改革 文化部廃止、教育部へ統合 生涯学習振興係を市民部へ移管

平成30.4.1 てだこワーク事業を観光振興課へ移管
教育委員会組織再編
社会教育係を教育総務課へ移管
文化振興事業を社会体育課へ移管し
「文化スポーツ振興課」へ名称変更
施設係が「施設課」へ
「学校総務課」を新設、経理係移管
教育長職務代理者 池田博暁
公私連携幼保連携型仲西こども園 開園

7.20 浦添小学校屋内運動場改築工事竣工

10.1 教育委員 下地 イツ子(新任)

平成31.3.26 港川小学校屋内運動場改築工事竣工

平成31.3.31 浦添市立浦添幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立神森幼稚園 閉園(こども園へ移行)

平成31.4.1 教育委員 又吉 繁(新任)
教育長職務代理者 長田 隆子
浦添市立幼保連携型浦添こども園 開園
公私連携幼保連携型神森こども園 開園

令和 2.3.31 浦添市立内間幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立浦城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立前田幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 2.4.1 教育長職務代理者 池間 生子
教育委員会組織機構改革
教育総務課 社会教育係 教育協働
係廃止・社会教育推進課 新設
学校総務課廃止・学校教育課へ統合
各教育機関(調理場以外)が組織上、
管轄する事務局に属し、係へ変更
社会教育推進課 公民館係図書館係
文化財課 美術館係
学校教育課 教育研究所係
浦添市立幼保連携型内間こども園 開園
公私連携幼保連携型浦城こども園 開園
公私連携幼保連携型前田こども園 開園

5.29 仲西小学校校舎耐震改修工事竣工

5.31 教育長 當間 正和(新任)

10.1 教育委員 手登根 雄次(新任)

令和 3.3.1 浦添市教育振興基本計画策定

3.31 浦添小学校校舎増築工事竣工
浦添市立港川幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立沢岨幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 3.4.1 公私連携幼保連携型港川こども園 開園

令和 3.4.1 公私連携幼保連携型沢岨こども園 開園
教育委員会組織再編
文化スポーツ振興課を市長事務局へ移管
幼稚園に関することを市長事務局へ補助執行
学校教育課経理係を同課管理係へ統合
学校教育課教職員係を同課指導係へ統合

4.2 教育長職務代理者 下地 イツ子

4.20 教育委員 銘苺 健(新任)

令和 4.2.25 仲西中学校管理・特別教室棟改築工事竣工

3.31 浦添市立宮城幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立牧港幼稚園 閉園(こども園へ移行)
浦添市立当山幼稚園 閉園(こども園へ移行)

令和 4.4.1 公私連携幼保連携型宮城こども園 開園
浦添市立幼保連携型牧港こども園 開園
浦添市立幼保連携型当山こども園 開園
教育長職務代理者 又吉 繁

令和5.3.28 前田小学校校舎増築工事竣工

令和5.4.1 教育長職務代理者 手登根 雄次

4.1 教育委員 宮城 靖(新任)

4.1 浦添市美術館に指定管理者設置

5.25 教育長職務代理者 銘苺 健

6.7 教育長 銘苺 健(新任)

6.7 教育長職務代理者 手登根 雄次

6.9 浦西中学校校舎増築工事竣工

7.21 教育委員 東 健策(新任)

歴代教育委員

委員名	任期	委員名	任期
銘 苺 義 三	昭和27年5月～昭和32年6月	仲 村 起 徳	平成6年10月～平成10年9月
又 吉 幸 助	〃	志 良 堂 茂 子	平成6年10月～平成10年9月
又 吉 正 雄	〃	平 田 良 吉	平成8年7月～平成13年4月
翁 長 千 代	〃	宮 城 清	平成9年4月～平成13年4月
島 袋 良 徳	〃	与 座 保 子	平成10年10月～平成14年9月
又 吉 清 正	昭和27年5月～昭和38年3月	又 吉 幸 盛	平成11年4月～平成15年3月
島 袋 盛 文	昭和32年6月～昭和36年7月	謝 敷 正 雄	平成12年10月～平成16年9月
銘 苺 盛 栄	〃	新 里 恒 彦	平成13年4月～平成17年3月
当 間 正 喜	〃	大 盛 永 意	平成13年4月～平成17年3月
親 富 祖 宏	昭和32年6月～昭和46年2月	系 数 久 美 子	平成14年10月～平成18年9月
山 城 興 太 郎	昭和36年7月～昭和46年2月	棚 原 正 榮	平成15年4月～平成19年3月
又 吉 正 雄	昭和36年7月～昭和38年3月	亀 島 靖	平成16年10月～平成20年9月
当 山 全 助	昭和36年7月～昭和48年4月	羽 地 和 枝	平成17年4月～平成21年4月
又 吉 栄 長	昭和37年2月～昭和44年3月	西 原 廣 美	平成17年4月～平成23年9月
仲 西 一	昭和38年3月～昭和40年3月	西 村 貴 美 江	平成18年10月～平成21年3月
宮 里 稔	昭和40年3月～昭和44年3月	仲 西 盛 光	平成19年4月～平成23年3月
嵩 原 定 雄	昭和44年3月～昭和48年2月	運 天 政 徳	平成20年10月～平成24年9月
与 那 城 繁	昭和44年3月～昭和52年12月	小 堀 美 奈 子	平成21年4月～平成22年9月
又 吉 幸 助	昭和46年3月～昭和48年4月	伊 禮 厚 子	平成21年4月～平成25年4月
渡 名 喜 守 一	昭和46年3月～昭和46年10月	仲 宗 根 加 代 子	平成22年10月～平成26年5月
福 治 友 清	昭和47年5月～昭和48年3月	平 良 寛 吉	平成23年4月～平成27年3月
親 富 祖 永 吉	昭和48年4月～昭和61年3月	津 波 清	平成23年10月～平成25年4月
西 原 正 次	昭和48年4月～昭和63年3月	多 喜 和 彦	平成24年10月～平成28年9月
松 元 尚 義	昭和48年4月～昭和51年3月	与 儀 啓 子	平成25年4月～平成29年4月
佐 久 川 昌 次 郎	昭和48年10月～昭和51年3月	池 原 寛 安	平成25年5月～平成29年5月
徳 山 清 長	昭和51年10月～昭和59年9月	胡 宮 なりえ	平成26年7月～平成26年9月
楚 南 兼 正	昭和52年4月～昭和54年2月	胡 宮 なりえ	平成26年10月～平成30年9月
西 原 清 吉	昭和53年4月～昭和58年3月	池 田 博 暁	平成27年4月～平成31年3月
宮 城 清 次 郎	昭和54年4月～昭和57年9月	長 田 隆 子	平成28年10月～令和2年9月
比 嘉 弘	昭和57年10月～昭和60年4月	池 間 生 子	平成29年4月～令和3年4月
西 原 栄 正	昭和58年4月～昭和62年3月	下 地 イツ子	平成30年10月～令和4年9月
玉 城 幸 男	昭和59年10月～平成4年9月	下 地 イツ子	令和4年10月～令和8年9月
保 久 村 昌 伸	昭和60年7月～平成6年9月	又 吉 繁	平成31年4月～令和5年3月
上 地 正 吉	昭和61年7月～平成9年4月	手 登 根 雄 次	令和2年10月～令和6年9月
當 間 ミツノ	昭和62年4月～平成7年3月	銘 苺 健	令和3年4月～令和5年6月
名 嘉 原 安 栄	昭和63年4月～平成8年6月	宮 城 靖	令和5年4月～令和9年3月
福 山 朝 秀	平成4年10月～平成12年9月	東 健 策	令和5年7月～令和7年4月

歴代教育長

歴代	教育長名	任期
初代	福 治 友 清	昭和47年5月15日～昭和48年3月31日
2代目	西 原 正 次	昭和48年4月1日～昭和52年3月31日
3代目	西 原 正 次	昭和52年4月16日～昭和56年4月15日
4代目	西 原 正 次	昭和56年4月16日～昭和60年4月15日
5代目	西 原 正 次	昭和60年4月16日～昭和63年3月31日
6代目	保 久 村 昌 伸	昭和63年4月1日～平成2年9月30日
7代目	保 久 村 昌 伸	平成2年10月1日～平成6年9月30日
8代目	福 山 朝 秀	平成6年10月1日～平成8年9月30日
9代目	福 山 朝 秀	平成8年10月1日～平成11年3月31日
10代目	宮 城 清	平成11年4月1日～平成13年4月15日
11代目	大 盛 永 意	平成13年4月20日～平成17年4月19日
12代目	西 原 廣 美	平成17年4月20日～平成21年4月19日
13代目	西 原 廣 美	平成21年4月20日～平成23年9月30日
14代目	津 波 清	平成23年10月3日～平成25年4月19日
15代目	池 原 寛 安	平成25年6月1日～平成29年5月30日
16代目	嵩 元 盛 兼	平成29年5月31日～令和2年5月30日
17代目	當 間 正 和	令和2年5月31日～令和5年5月30日
18代目	銘 苺 健	令和5年6月7日～令和8年6月6日

令和4年度 教育委員会会議における議案等一覧

開催回数17回(定例会12回、臨時会5回)

議案46件、報告24件、指名1件

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議案名
定例1	R4.4.8	報告 第1号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
臨時1	R4.4.27	第1号	原案どおり 了承	第204回浦添市議会臨時会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
定例2	R4.5.6	第2号	原案どおり 了承	第201回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第3号	原案どおり 承認	教科用図書那覇採択地区協議会委員の指名について
		報告 第2号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
		報告 第3号		臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第4号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時2	R4.5.25	第4号	原案どおり 了承	第201回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
定例3	R4.6.3	第5号	原案どおり 承認	浦添市新型コロナウイルス感染症防止臨時休校等対策費補助金交付規程
		第6号	原案どおり 承認	浦添市立小学校及び中学校の指定通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		報告 第5号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第6号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
			その他 (報告)	
定例4	R4.7.1	第7号	原案どおり 承認	浦添市特別支援教育就学奨励費規則の一部を改正する規則
		第8号	原案どおり 承認	令和5年度使用小学校教科用図書の採択について
		第9号	原案どおり 承認	令和5年度使用中学校教科用図書の採択について
		第10号	原案どおり 承認	令和5年度小学校・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書の採択について
		報告 第7号		臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第8号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第9号		令和4年度浦添市教育委員会点検・評価報告について
			その他 (報告)	
定例5	R4.8.5	第11号	原案どおり 了承	第202回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第12号	原案どおり 承認	教育委員会職員の人事について
		第13号	原案どおり 承認	指導主事の派遣に関する内申について
		第14号	原案どおり 承認	令和4年度公立学校管理職途中人事の内申について
		第15号	原案どおり 承認	令和4年度公立学校教職員途中人事の内申について
		報告 第10号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
			その他 (報告)	
定例6	R4.9.2	第16号	承認	浦添市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針の策定について
		報告 第11号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
			その他 (報告)	

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議案名
定例7	R4.10.7	第17号	原案どおり承認	浦添市立小学校及び中学校の指定通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		第18号	原案どおり了承	第205回浦添市議会臨時会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		報告 第12号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第13号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
定例8	R4.11.4	第19号	原案どおり了承	第203回浦添市議会定例会に提出する議案を作成するための意見の申し出について
		第20号	原案どおり承認	浦添市学校給食費補助金交付規程の一部を改正する告示
		第21号	原案どおり承認	浦添市立学校における学校運営協議会規則の一部を改正する規則
		報告 第14号		臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第15号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
定例9	R4.12.2	第22号	原案どおり承認	浦添市立学校給食調理場運営に関する規則
		第23号	原案どおり承認	浦添市立学校給食調理場運営に関する要綱
		第24号	原案どおり承認	浦添市教育委員会の組織、事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則
		第25号	原案どおり承認	浦添市立学校における学校運営協議会規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則
		第26号	原案どおり承認	浦添市立学校学校評議員設置要綱を廃止する訓令
		第27号	原案どおり承認	県費負担教職員の内申について
		報告 第16号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第17号		専決処分の報告について
			その他(報告)	浦添城跡における発掘調査の現状について
			その他(報告)	校長連絡協議会の開催状況について
			その他(報告)	「令和5年浦添市はたちの集い」(旧成人式)の開催について
定例10	R5.1.6	第28号	原案どおり承認	浦添市立公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
		第29号	原案どおり承認	浦添市社会教育指導員設置に関する規則の一部を改正する規則
		第30号	原案どおり承認	浦添市職員ストレスチェック制度実施規程の一部を改正する訓令
		第31号	原案どおり承認	浦添市共催及び後援に関する規程
		第32号	原案どおり承認	浦添市教育委員会に係る行事の共催及び後援に関する規程を廃止する告示
		第33号	原案どおり承認	浦添市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部を改正する規則
		第34号	原案どおり承認	令和4年度浦添市教育委員会表彰の被表彰者の決定について
		報告 第18号		臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第19号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		定例11	R5.2.3	第35号
第36号	原案どおり承認			未来へ翔たく太陽っ子育成事業補助金交付規程の一部を改正する訓令
報告 第20号				専決事項の報告について(県費負担教職員)
	その他(報告)			令和4年度沖縄県都市教育長協議会第2回会議の報告
	その他(報告)			「令和5年浦添市はたちの集い」実施報告
	その他(報告)			部活動地域移行について
	その他(報告)			令和4年度浦添市立小中学校卒業式の感染対策の取組について

定例会 臨時会	開催日	議案番号	議決	議案名
臨時3	R5.2.21	第37号	原案どおり承認	令和5年度公立学校管理職等の定期人事異動の内申について
		第38号	原案どおり承認	指導主事の派遣に関する内申について
定例12	R5.2.28	第39号	原案どおり承認	令和5年度公立学校教職員等の定期人事異動の内申について
		第40号	原案どおり承認	公立学校事務職員の昇任内申について
		報告 第21号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
臨時4	R5.3.17	第41号	原案どおり承認	教育委員会職員の人事について(退職)
		第42号	原案どおり承認	教育委員会職員の人事について
		第43号	原案どおり承認	教育機関の長の任用について
臨時5	R5.3.30	第44号	原案どおり承認	浦添市学校教育情報化推進計画(令和5年度~令和9年度)の策定
		第45号	原案どおり承認	浦添市教育委員会の組織、事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則
		第46号	原案どおり承認	浦添市子育て支援事業のための学校施設目的外使用取扱規程
		報告 第22号		臨時代理したことを報告し、承認を求めることについて
		報告 第23号		専決事項の報告について(県費負担教職員)
		報告 第24号		専決事項の報告について(教育委員会事務局職員)
		指名		教育長職務代理者の指名について

附属機関等委員名簿(令和5年5月末日現在)

浦添市教育支援委員会 委員名簿 21名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
6	◎	初鹿野 修	元小学校長	令和5年5月25日～令和6年3月31日
1	○	奥平 美智子	浦添市立浦添小学校長	令和6年5月24日～令和7年3月31日
5		大宜見 義夫	同仁病院 医師	令和5年5月25日～令和6年3月31日
5		勝連 啓介	平安病院 医師	令和5年5月25日～令和6年3月31日
4		識名 節子	発達神経クリニック ブロップ 公認心理師	令和5年5月25日～令和6年3月31日
4		富樫 恭平	障がい者(児) 基幹相談支援センター「てだこの森」公認心理師	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		新崎 每子	学校教育課巡回指導員元特別支援学校校長	令和6年5月24日～令和7年3月31日
4		石田 直美	学校教育課巡回指導員言語聴覚士・臨床検査技師	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		高良 政幸	学校教育課巡回指導員元小学校長	令和5年5月25日～令和6年3月31日
6		座間味 恵利子	学校教育課巡回指導員元特別支援学校校長	令和5年5月25日～令和6年3月31日
6		友利 敏博	学校教育課巡回指導員元特別支援学校校長	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		前田 真利	浦添市立浦城・内間小学校初任者指導教諭元小学校長	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		池村 みどり	浦添市児童発達支援センター「たんばぼ」センター長	令和5年5月25日～令和6年3月31日
3		金城 成子	県立大平特別支援学校教諭	令和6年5月24日～令和7年3月31日
3		陳 真弓	県立鏡が丘特別支援学校教諭	令和5年5月25日～令和6年3月31日
2		長間 直子	浦添市立浦添中学校教諭	令和5年5月25日～令和6年3月31日
2		田場 由高	浦添市立浦添小学校教諭	令和5年5月25日～令和6年3月31日
2		浦崎 朱美	浦添市立仲西小学校教諭	令和5年5月25日～令和6年3月31日
2		島村 育与	浦添市立沢岬小学校教諭	令和6年5月24日～令和7年3月31日
2		赤嶺 達也	浦添市立牧港小学校教諭	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		宮城 聖子	当山こども園長	令和6年5月24日～令和7年3月31日
6		田仲 涼子	宮城ヶ原保育所長	令和6年5月24日～令和7年3月31日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課

区分説明:1 小学校長 2 特別支援教育担当教諭 3 特別支援学校教諭 4 特別支援教育に関し研究及び学識を有する者
5 学校医及び専門医 6 その他教育長が適当と認める者

浦添市いじめ問題専門委員会委員 5名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	仲盛 康治	校長経験者	令和5年4月1日～令和7年3月31日
2	○	大田 郁也	大田クリニック院長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
3		伊東 幸太郎	弁護士法人会那覇総合 浦添市法律顧問	令和4年4月1日～令和6年3月31日
4		池原 泰子	公益社団法人 沖縄被害者支援ゆいセンター 事務局長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
4		玉城 愛	浦添警察署少年課 課長	令和4年4月1日～令和6年3月31日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課

区分説明:1 学識経験者 2 医師 3 弁護士 4 その他教育委員会が必要と認める者

浦添市教育研究所運営委員会委員 8名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	森 力	琉球大学教職センター 准教授	令和4年5月1日～令和6年4月30日
1		岡本 牧子	琉球大学教育学部 教授	令和5年5月15日～令和6年4月30日
2		平良 奈津子	浦添市立浦添こども園 副園長	令和4年5月1日～令和6年4月30日
2		古賀 義之	浦添市立当山小学校 校長	令和5年5月15日～令和6年4月30日
2		美里 将寿	浦添市立港川小学校 主幹教諭	令和4年5月1日～令和6年4月30日
2	○	金城 孝子	浦添市立浦添中学校 校長	令和4年5月1日～令和6年4月30日
2		吉田 はるか	浦添市立神森中学校 教諭	令和4年5月1日～令和6年4月30日
3		玉城 正也	浦添市教育委員会学校教育課 指導係長	令和5年5月15日～令和6年4月30日

◎委員長、○副委員長

所管課:学校教育課(教育研究所)

区分説明:1 学識経験者 2 教育職員 3 その他教育委員会が必要と認める者

浦添市立学校給食調理場運営委員会委員 16名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	喜久川 洋	神森中学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1	○	上原 毅	内間小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		奥平 美智子	浦添小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		内田 篤	神森小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		大城 朝也	牧港小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		田島 正敏	宮城小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		細田 幸広	前田小学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
1		神谷 加代子	浦西中学校 校長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2		仲西 次男	仲西小学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2		潮平 真樹	浦城小学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2		比嘉 由貴	港川小学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2		根間 一英	沢岷小学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2		平良 和己	浦添中学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
4	△	手登根 広幸	学校教育課指導監	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2	△	太田 隆寛	仲西中学校PTA会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日
2	△	関根 塩	浦添市PTA連合会会長	令和5年4月3日～令和6年3月31日

◎委員長 ○副委員長 △監査員

所管課：学校給食調理場

区分説明：1 学校長 2 PTA会長 3 学識経験者 4 教育委員会事務局職員

浦添市子ども青少年運営協議会委員 9名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	山入端 津由	沖縄国際大学名誉教授	令和4年4月1日～令和6年3月31日
2	○	神谷 加代子	浦西中学校校長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
2		金子 智彰	沢岷小学校教頭	令和4年4月1日～令和6年3月31日
2		米須 成美	神森中学校養護教諭	令和4年4月1日～令和6年3月31日
2		玉城 愛	浦添警察署少年課長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
3		照屋 喜博	浦添市民生委員・児童委員連絡協議会代表	令和4年4月1日～令和6年3月31日
3		荻堂 盛嗣	浦添市PTA連合会会長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
3		安波根 英子	自治会長会代表	令和4年4月1日～令和6年3月31日
3		宮平 玲那	一般社団法人まちづくりうらそえ代表	令和4年4月1日～令和6年3月31日

◎委員長 ○副委員長

所管課：子ども青少年課

区分説明：1 学識経験者 2 関係行政機関の職員 3 関係組織団体の代表 4 その他教育長が適当と認める者

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会委員 9名

浦添市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会設置条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
4	◎	山入端 津由	沖縄国際大学名誉教授	令和4年7月29日～令和6年6月30日
3		玉城 愛	浦添警察署少年課長	令和4年7月29日～令和6年6月30日
3		池原 泰子	公益社団法人 沖縄被害者支援ゆいセンター	令和4年7月29日～令和6年6月30日
3		上原 裕	沖縄県立石嶺児童園園長	令和4年7月29日～令和6年6月30日
3		前田 真利	市内小中管理職代表（小学校）	令和4年7月29日～令和6年6月30日
3	○	平良 亮	市内小中管理職代表（中学校）	令和4年7月29日～令和6年6月30日
2		末吉 由美子	浦添市青少年健全育成市民会議	令和4年7月29日～令和6年6月30日
2		鈴木 ミナ子	浦添市PTA連会	令和4年7月29日～令和6年6月30日
2		浦崎 猛	浦添地区少年補導員協議会	令和4年7月29日～令和6年6月30日

◎委員長 ○副委員長

所管課：子ども青少年課

区分説明 1 市議会議員 2 市青少年関係部局職員 3 関係機関及び施設の職員 4 学識経験者

浦添市社会教育委員 8名

社会教育法第15条・浦添市社会教育委員に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
1		神谷 加代子	浦添市立浦西中学校 校長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
1		飛田 恭宏	浦添市立港川小学校 校長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
2		荻堂 盛嗣	浦添市PTA連合会 会長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
2		比嘉 隼人	浦添市青年連合会 事務局長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
3		国吉 絵理	浦添市立西原児童センター 館長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
3		仲村 優香	たいようのえくぼ 代表者	令和3年6月1日～令和5年5月31日
3	○	桃原 弘子	浦添市立浦和寮 寮長	令和3年6月1日～令和5年5月31日
4	◎	柴田 聡史	琉球大学地域連携推進機構准教授	令和3年6月1日～令和5年5月31日

◎議長 ○副議長

所管課:社会教育推進課

区分説明 1学校教育 2社会教育 3家庭教育 4学識経験

浦添市美術館協議会員 5名

博物館法第20条・浦添市美術館の設置及び管理に関する条例第21条

区分		氏名	現職・所属等	任期
	◎	西村 貞雄	琉球大学名誉教授	令和4年4月1日～令和6年3月31日
	○	湊 信幸	東京国立博物館名誉会員・客員研究員	令和4年4月1日～令和6年3月31日
		宮里 正子	浦添市美術館 元館長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
		伊禮 厚子	浦添市美術館友の会理事長	令和4年4月1日～令和6年3月31日
		柴 二三夫	浦添市立前田小学校元校長	令和4年4月1日～令和6年3月31日

◎会長 ○副会長

所管課:文化財課(浦添市美術館)

浦添市立図書館協議会委員 7名

図書館法第12条・浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例第7条

区分		氏名	現職・所属等	任期
1	◎	山口 真也	沖縄国際大学教授	令和5年6月1日～令和7年5月31日
3	○	日高 智子	ていだの会代表	令和5年6月1日～令和7年5月31日
3		仲西 正勝	元浦添市立図書館長	令和5年6月1日～令和7年5月31日
3		崎山 倫	前田ユブシが丘児童センター館長	令和5年6月1日～令和7年5月31日
2		細田 幸弘	前田小学校校長	令和5年6月1日～令和7年5月31日
2		渡邊 智子	牧港小学校 司書	令和5年6月1日～令和7年5月31日
4		松原 忠大	浦添市PTA連合会員	令和5年6月1日～令和7年5月31日

◎会長 ○副会長

所管課:社会教育推進課(浦添市立図書館)

区分説明 1学識経験者 2学校関係者 3社会教育関係者 4家庭教育

浦添市立中央公民館運営審議会委員 10名

社会教育法第29条・浦添市立公民館の設置及び管理に関する条例第17条

区分		氏名	現職・所属等	任期
3	◎	大城 喜江子	一般社団法人まちづくりうらそえ代表理事	令和4年8月1日～令和6年7月31日
2	○	安座間 俊一	沖縄県働き方改革推進課(高校教頭)	令和4年8月1日～令和6年7月31日
4		浦崎 修	HODおきなわ 代表	令和4年8月1日～令和6年7月31日
6		稲垣 暁	一般社団法人災害プラネットおきなわ 代表理事	令和4年8月1日～令和6年7月31日
4		又吉 りつ子	浦添市社会福祉協議会 常務理事	令和4年8月1日～令和6年7月31日
3		加藤 洋子	はっぴーていだクラブ会長	令和4年8月1日～令和6年7月31日
5		上原 倫昌	浦添ニュータウン自治会長	令和4年8月1日～令和6年7月31日
5		有賀 恵里	宮城小学校地域学校協同活動推進員	令和4年8月1日～令和6年7月31日
1		上原 毅	内間小学校 校長	令和5年4月1日～令和6年7月31日

◎委員長 ○副委員長

所管課:社会教育推進課(浦添市立中央公民館)

区分説明 1学校教育 2社会教育 3家庭教育 4社会福祉 5地域活動 6学識経験 7青年教育

浦添市文化財調査審議会委員 7名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
Ⅰ	◎	赤嶺 政信	琉球大学名誉教授	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ	○	仲田 栄二	沖縄国際大学特別研究員	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ		島袋 洋	元沖縄県教育庁文化財課	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ		栗国 恭子	沖縄県立芸術大学非常勤講師	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ		武井 弘一	琉球大学教授	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ		宇佐美 賢	沖縄県立博物館・美術館主任学芸員	令和5年2月1日～令和7年1月31日
Ⅰ		古波蔵 豊	NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会 理事長	令和5年2月1日～令和7年1月31日

◎会長 ○副会長
区分説明 Ⅰ学識経験者

所管課:文化財課

史跡浦添城跡整備委員会委員 6名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
Ⅰ	◎	上原 静	沖縄国際大学名誉教授	令和3年7月1日～令和6年6月30日
Ⅰ		大城 秀子	元南城市教育委員会文化課長	令和3年7月1日～令和6年6月30日
Ⅰ		服部 英雄	名古屋城調査研究センター所長	令和3年7月1日～令和6年6月30日
Ⅰ		渡嘉敷 直彦	琉球大学島嶼防災研究センター地殻工学防災研究所所長	令和3年7月1日～令和6年6月30日
Ⅰ		田中 哲雄	日本城郭研究センター名誉館長	令和3年7月1日～令和6年6月30日
Ⅰ		豊見山 和行	琉球大学人文社会学部教授	令和3年7月1日～令和6年6月30日

◎会長
区分説明 Ⅰ学識経験者

所管課:文化財課

史跡中頭方西海道及び普天満参詣道整備委員 5名

浦添市附属機関設置に関する条例

区分		氏名	現職・所属等	任期
	◎	上原 静	沖縄国際大学名誉教授	令和3年10月1日～令和5年9月30日
	○	上里 隆史	内閣府地域活性化伝道師	令和3年10月1日～令和5年9月30日
		友寄 孝	沖縄しまて協会技術環境研究所技術環境部長	令和3年10月1日～令和5年9月30日
		比嘉 正一	県営中城公園所長	令和3年10月1日～令和5年9月30日
		仲間 孝藏	NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会	令和3年10月1日～令和5年9月30日

◎会長 ○副会長

所管課:文化財課

教育機関等一覧(学校以外)

施設名	所在地	その他
浦添市立中央公民館	〒901-2114 浦添市安波茶一丁目1番2号	TEL 879-5503 FAX 879-5530
浦添市立中央公民館分館	〒901-2131 浦添市牧港三丁目40番6号	TEL 879-6640 FAX 879-6640
浦添市立図書館	〒901-2114 浦添市安波茶二丁目2番1号	TEL 876-4946 FAX 875-1772
浦添市美術館	〒901-2103 浦添市仲間一丁目9番2号	TEL 879-3219 FAX 878-1221
浦添市立教育研究所	〒901-2103 浦添市仲間二丁目47番3号	TEL 876-7522 FAX 876-7222
浦添市立学校給食 浦添共同調理場	〒901-2101 浦添市西原三丁目2番1号	TEL 877-6716 FAX 874-5745
浦添市立学校給食 当山共同調理場	〒901-2104 浦添市当山1丁目12番6号	TEL 877-1217 FAX 877-8717
浦添グスク・ようどれ館	〒901-2103 浦添市仲間二丁目53番1号	TEL 874-9345 FAX 874-9345
浦添市歴史にふれる館	〒901-2134 浦添市港川512-11	TEL 876-1295(文化財課) FAX 879-7280(文化財課)
浦添市立城間公民館	〒901-2133 浦添市城間一丁目9番2号	TEL 877-2072 FAX 877-5002

浦添市教育委員会刊行物一覧

(令和5年度発刊及び発刊予定)

刊行物名	内容	規格	発行時期等	主管課
令和5年度 浦添市の教育	浦添市の教育行政全般の概要	A4	年1回	教育総務課
令和5年度 館報 浦添市立中央公民館	中央公民館・分館の概要及び事業報告	A4	年1回	中央公民館
公民館講座案内	中央公民館講座案内チラシ	A4	随時	中央公民館
令和5年度 浦添市立中央公民館登録団体(定期利用団体)一覧表	中央公民館・分館サークル一覧	A4	随時	中央公民館
公民館だより『いきいき』	公民館情報	A4	随時	中央公民館
図書館利用案内	図書館案内	A4	随時	浦添市立図書館
年間カレンダー及び行事案内	図書館案内	A4	年1回	浦添市立図書館
としまる巡回表	移動図書館「としまる」案内	A4	年1回	浦添市立図書館
はながわら	図書館事業案内	A4	月1回	浦添市立図書館
YA通信 “YA!YA!YA!”	中高生を対象に情報発信	A3	随時	浦添市立図書館
うらそえYA文芸賞受賞作品集	うらそえYA文芸賞の受賞作品掲載	A5	年1回	浦添市立図書館
浦添市立図書館報 第40号	浦添市立図書館の概要・事業報告	A4	年1回	浦添市立図書館
赤ちゃんといっしょに絵本をどうぞ ～図書館からのおすすめ絵本30冊～	おすすめ絵本の紹介	A5	随時	浦添市立図書館
文化財ガイドブック「ぶらり浦添 歴史のさんぽ道」第6版	市指定文化財及び文化財施設等の紹介	高さ196x 幅100 (mm)	随時	文化財課
浦添市美術館ニュース「きよらさ」	美術館の情報を掲載する広報紙	B4	年2回	浦添市美術館
浦添市美術館年報	美術館の概要・事業報告	A4	年1回	浦添市美術館
浦添市美術館紀要第19号	美術館の研究論文	A4	年1回	浦添市美術館
わたしたちの浦添市 3年・4年	小学校社会科副読本	B5	年1回	教育研究所
学力向上推進実践報告書	各幼小中学校及び市学推の取組み	A4	年1回	学校教育課
学校教育要覧	重点施策、各学校紹介、年間計画他	A4	年1回	学校教育課
浦添市立教育研究所 要覧	令和5年度要覧の組織、主要事業等	A4	年1回	教育研究所
研究報告集録 第52号	令和5年度 第52期 長期教育研究員 研究報告書(市立幼こ小中)	A4	年1回	教育研究所
浦添市教育相談事業報告書	令和4年度 浦添市教育相談事業報告書	A4	年1回	こども青少年課

令和5年度
浦添市の教育

発行年月 令和5年9月
発行 浦添市教育委員会
編集 浦添市教育委員会 教育総務課
〒901-2501
浦添市安波茶一丁目1番1号
電話:098-876-1229(直通)